

# 市民福祉会館改修工事設計図

## (建築工事)

図面リスト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
-	表紙・図面リスト	-	11	1階建具表	1/100
1	特記仕様書(改修) 1/4	-	12	1階便所廻り詳細図	1/50
2	特記仕様書(改修) 2/4	-	13	2階便所廻り詳細図	1/50
3	特記仕様書(改修) 3/4	-	14	3階便所廻り詳細図	1/50
4	特記仕様書(改修) 4/4	-	15	4階便所廻り詳細図	1/50
5-1	工事区分表1/2	-	16	5階便所廻り詳細図	1/50
5-2	工事区分表2/2	-	17	展開図(1F-1) (改修後)	1/50
6	建物概要	-	18	展開図(1F-2) (改修後)	1/50
7	1階内部仕上表	-	19	展開図(1F-3) (改修後)	1/50
8	1階平面図(改修後)	1/100	20	スロープ図	1/50
9	1階平面図(既設)	1/100	21	矩計図(1) [参考図]	1/50
10	1階天井伏図(改修後)	1/100			



④ モルタル 外壁 塗り 工事 仕上げ 外壁	1	ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.4.2] [4.4.5-6]	(下記以外は4-1コンクリート打放し仕上げ外壁による) ※モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修は充てん工法による) ※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法 ・モルタルを撤去しないで改修 ・樹脂注入工法 ・シール工法	④ 1 4 外壁 改修 工事 (塗り 仕上げ 外壁)	①	仕上げ塗材仕上げ [4.1.4] [4.2.2]	①	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状 吹付け	⑥ 鋼製軽量建具 [5.4.2-3]	区分	材 質
	2	欠損部改修工法 [4.1.4] [4.4.3] [4.4.8]	※充てん工法 (欠損部の面積が0.25㎡/箇所程度以下の場合) 充てん材の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・エポキシ樹脂モルタル ・モルタル塗替え工法 吸水調整材 製造所 評価名簿による		2	既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.6.3]	②	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 ・外装薄塗材E スタック状 ・吹出し ・凸部処理 ・吹付け ・行方 ・行わない		7	鋼製軽量建具 (傾斜型) [14.4.1-5]
④ 1 2 外壁 改修 工事 仕上げ 外壁	3	浮き部改修工法 [4.1.4] [4.4.4] [4.4.9-14]	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ( ・注入口付 ) アンカーピン固定用樹脂材料 (アンカーピン部共通) 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A6024) による硬質形で高粘度形 注入口付アンカーピン用樹脂材料 (アンカーピン部共通) 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A6024) による硬質形で中粘度形及び高粘度形 ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ( ・注入口付 ) 注入材料 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A6024) による硬質形で低粘度形又は中粘度形 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ( ・注入口付 ) 注入材料 ポリマーセメントスラリー 製造所 評価名簿による ・モルタル塗替え工法 吸水調整材 製造所 評価名簿による	⑤ 1 4 外壁 改修 工事 (塗り 仕上げ 外壁)	③	改修工法 [5.1.3]	③	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし	8	ステンレス製建具 [5.5.4-5]	寸法許容差 (W・H>2m, W×H>3m, 枠見込み>120mmの場合) ※表5.3.3による 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ 製作所 評価名簿による
	4	ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.5.2] [4.5.5]	(下記以外は4-1コンクリート打放し仕上げ外壁、及び4-2モルタル塗り仕上げ外壁による) ※モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修はモルタル分張工法による) ※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法 ・モルタルを撤去しないで改修 ※樹脂注入工法		2	既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.6.3]	④	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし		9	自動ドア開閉装置 [5.6.3]
④ 1 2 外壁 改修 工事 仕上げ 外壁	5	浮き部改修工法 [4.1.4] [4.5.4] [4.5.9-14]	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ( ・注入口付 ) アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ( ・注入口付 ) ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ( ・注入口付 ) ・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法 ( ・注入口付 ) 注入口付アンカーピン本数 ・モルタル塗替え工法 (下地モルタルを撤去する場合) 既製鋼合モルタル (張り付け用に使用する場合) 製造所 評価名簿による	⑤ 1 4 外壁 改修 工事 (塗り 仕上げ 外壁)	⑤	改修工法 [5.1.3]	⑤	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし	10	建具用金物 [5.7.2-5]	評価名簿によるもの モノロック、本納付モノロック、シリンダー箱錠、シリンダー本納付錠 ドアクローザ (※面付形 ・コンシールド形) ヒンジクローザ ( ・丁番形 ※中心吊り形) フロアヒンジ (※中心吊り込み ・持出し吊り込み) マスターキー ( ・製作する ( 3組) ・製作しない ・既存に相込む 錠箱 ・設ける ( 個用 組) ・設けない
	6	ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.5.2] [4.5.5]	※モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修はモルタル分張工法による) ※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法 ・モルタルを撤去しないで改修 ※樹脂注入工法		2	既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.6.3]	⑥	改修工法 [5.1.3]		⑥	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし
④ 1 2 外壁 改修 工事 仕上げ 外壁	7	欠損部改修工法 [4.1.4] [4.5.3] [4.5.6-7]	・タイル部分張替え工法 (欠損部の面積が0.25㎡/箇所以下の場合及び下地モルタルがある場合) 接着材の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・エポキシ樹脂 ・タイル張替え工法 (下地モルタルを撤去する場合) 既製鋼合モルタル (張り付け用に使用する場合) 製造所 評価名簿による	⑤ 1 4 外壁 改修 工事 (塗り 仕上げ 外壁)	⑦	改修工法 [5.1.3]	⑦	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし	12	鋼製建具 [5.3.2]	寸法許容差 (W・H>2m, W×H>3m, 枠見込み>120mmの場合) ※表5.3.3による 製作所 評価名簿による 防火戸 煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする 扉にラッチ受用切込み開口補強を行う
	8	ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.5.2] [4.5.5]	(下記以外は4-1コンクリート打放し仕上げ外壁、及び4-2モルタル塗り仕上げ外壁による) ※モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修はモルタル分張工法による) ※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法 ・モルタルを撤去しないで改修 ※樹脂注入工法		2	既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.6.3]	⑧	改修工法 [5.1.3]		⑧	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし
④ 1 2 外壁 改修 工事 仕上げ 外壁	9	欠損部改修工法 [4.1.4] [4.5.3] [4.5.6-7]	・タイル部分張替え工法 (欠損部の面積が0.25㎡/箇所以下の場合及び下地モルタルがある場合) 接着材の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・エポキシ樹脂 ・タイル張替え工法 (下地モルタルを撤去する場合) 既製鋼合モルタル (張り付け用に使用する場合) 製造所 評価名簿による	⑤ 1 4 外壁 改修 工事 (塗り 仕上げ 外壁)	⑨	改修工法 [5.1.3]	⑨	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし	14	鋼製建具 (傾斜型) [16.3.2-5]	出入口 (くつずりを除く) の鋼板 表面処理亜鉛めっき鋼板とする 鋼板の厚さは(表16.3.2にかかわらず) 以下とする。 枠類(くつずりを除く部分) : 1.6mm (鋼板) 枠類(くつずり) : 1.5mm (ステンレス鋼板) 戸の中骨 : 1.6mm (鋼板) 外部用上水切り板 : 1.6mm (鋼板) 製品の寸法許容差 出入口の寸法許容差については、(表16.3.3にかかわらず) JIS A4702 (寸法公差) による。 出入口枠、額縁及びぜんぶの組立 隅を縦のばし隅つき溶接とする場合は、(表16.3.4にかかわらず) 面落ちとしてもよい。 製作所 評価名簿による
	10	ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.5.2] [4.5.5]	(下記以外は4-1コンクリート打放し仕上げ外壁、及び4-2モルタル塗り仕上げ外壁による) ※モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修はモルタル分張工法による) ※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法 ・モルタルを撤去しないで改修 ※樹脂注入工法		2	既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.6.3]	⑩	改修工法 [5.1.3]		⑩	薄付け仕上塗材 種 類 仕上げの形状 工 法 上 塗 材 (耐水性 耐模様3種) ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ローラー ※水系 ・シリカ系 ※つやなし ・複層塗材SE ・滑りけず ※水系 ※アクリル系 ※つやあり ・複層塗材E ・凸部処理 吹付け ・シリカ系 ※アクリル系 ※つやなし ・複層塗材RE ・凹凸模様 ・滑剤系 ・珪酸系 ※つやあり ・複層塗材RS ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやあり ・珪酸系 ※アクリル系 ※つやなし

区分	材 質
召合わせ、縦小口包み板	・鋼板 ※ ステンレス ・ アルミニウム
扉の表面板、押縁	※ 鋼板 ・ ビニル被覆鋼板
枠類	※ 鋼板(くつずりはステンレス) ・ 製作所仕様
製作所 評価名簿による	
戸の鋼板 ※表面処理亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・JIS G3313 (電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) による。(カラー鋼板の場合) 塗装 戸の鋼板をJIS G3313による場合は(表16.4.4(a)にかかわらず) 建具製作所の仕様とする。 鋼板の厚さは(表16.4.1にかかわらず) 以下とする。 枠類(くつずり) : 1.5mm (ステンレス鋼板) 戸(表面板) : 0.6mm 戸(召合わせ、縦小口、包み板、押縁) : 0.6mm以上 製品の寸法許容差 出入口の寸法許容差については(表16.3.3にかかわらず) JIS A4702 (寸法公差) による。 枠の組立 隅は隅つき(表16.4.2にかかわらず、面落ちも可) 又は留めとし、いずれも溶接する。 戸(縦小口包み及び召し合わせを含む) の組立 建具製作所の仕様とする 製作所 評価名簿による	
寸法許容差 (W・H>2m, W×H>3m, 枠見込み>120mmの場合) ※表5.3.3による 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ 製作所 評価名簿による	
センサの種類 ・マット ・電子 (電磁) ※光線 (反射) ・音波 ・熱線 ・光電 取付位置 ・床面 ・天井面 ・壁面 ※無目 開閉装置の製作所 評価名簿による	
評価名簿によるもの モノロック、本納付モノロック、シリンダー箱錠、シリンダー本納付錠 ドアクローザ (※面付形 ・コンシールド形) ヒンジクローザ ( ・丁番形 ※中心吊り形) フロアヒンジ (※中心吊り込み ・持出し吊り込み) マスターキー ( ・製作する ( 3組) ・製作しない ・既存に相込む 錠箱 ・設ける ( 個用 組) ・設けない	
錠前類は、レバーハンドル錠とする なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける。 吊金物 ①丁番 (内部建具については、軸を鉄芯としてもよい) ・ピボットヒンジ	

5	2	ガラス [5. 8. 2]	共通仕様書の規定による材料又は、評価名簿による材料																													
	1	ガラスとめ材 [5. 8. 2]	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>材 種</th> </tr> <tr> <td>鋼製</td> <td>※ シーリング材</td> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>○ ガスケット ※ シーリング材</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※ シーリング材</td> </tr> <tr> <td>木製</td> <td>※ シーリング材</td> </tr> </table> <p>防火戸のガラスとめ材は、建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による</p>	種 類	材 種	鋼製	※ シーリング材	アルミニウム製	○ ガスケット ※ シーリング材	ステンレス製	※ シーリング材	木製	※ シーリング材																			
	種 類	材 種																														
	鋼製	※ シーリング材																														
	アルミニウム製	○ ガスケット ※ シーリング材																														
	ステンレス製	※ シーリング材																														
	木製	※ シーリング材																														
	1	ガラス溝の寸法、形状等 [5. 8. 3]	[表 5. 8. 1] 以外は、JASS17ガラス工事3部の規定による																													
	1	重量シャッター [5. 9. 2]	<p>種類 一般 ・ 外壁用防火 ・ 屋内用防火 ○ 屋内用防煙</p> <p>防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、運動制御装置及び煙感知器は別途とする</p> <p>閉鎖機能による種類 ※上部電動式(手動併用) ・ 上部手動式</p> <p>シャッターケース(防火、防煙以外) ※設ける ・ 設けない</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																													
	16	軽量シャッター [5. 10. 2-4]	<p>閉鎖形式 ・ 上部電動式(手動併用) ※手動式</p> <p>スラットの材質 ※塗破溶融亜鉛めっき鋼板</p> <p>スラットの形状 ※インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形</p> <p>シャッターケース ※設ける ・ 設けない</p> <p>ガイドレールの材質 ※ステンレス製(SUS304)厚さ1.5mm(・中柱共)</p> <p>座板(屋外の場合) ※ステンレス製既製品</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																													
17	オーバーヘッドア [5. 11. 2-5]	<p>セクション材料による区分 ※ステールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバークラスチック</p> <p>閉鎖形式による区分 ※バランス式 ・ チューン式 ・ 電動式</p> <p>収納形式による区分 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形</p> <p>障害物感知装置(電動の場合) ※設ける ・ 設けない</p> <p>ガイドレールの材質 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス製(SUS304)厚さ2.0mm</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																														
18	障害物感知装置	<p>電動式のシャッター(ト)ア)に使用する障害物感知装置の構造は以下による</p> <p>シャッター(ト)アの電動降下時に障害物を感知し、シャッター(ト)ア)を自動的に停止させる機能を有するものとする</p>																														
19	危害防止機構	<p>感知器からの信号を受けて自動的に閉鎖する防火又は防煙シャッターには、「防火シャッター閉鎖作動時の危害防止ガイドライン」(社)日本シャッター工業会 平成10年10月)における危害防止機構として、当該シャッター最下部の産金に設置する感知板が人に接触すると同時に閉鎖作動を停止させ、その後、人がいなくなった時に再び降下を開始し、完全に閉鎖させるよう自動閉鎖装置へ信号を送る障害物感知装置を設ける。ただし、吹き抜けに面する等、シャッター降下中のくくり抜け行動が想定されないものは除く</p>																														
20	付属電気設備	<p>自動扉、電動シャッター、電動オーバーヘッドト)アの電動機が三相電動機0.4kW以上の場合は、機器付属の操作室内に電動機保護用遮断機及び三相用コンデンサを設置すること</p>																														
6	1	他の部分との取り合い [6. 1. 3]	<p>○既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲</p> <p>※壁厚程度とし、既存に準じた仕上げとする ・ 図示</p> <p>○天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま ・ 図示</p>																													
	2	既存床仕上げ材の除去等 [6. 2. 2]	<p>合成樹脂塗床材の除去</p> <p>○機械的除去工法 ・ 目荒工法</p> <p>改修後の床の清掃範囲</p> <p>※改修部の端部より1m程度 ・ 図示</p>																													
	3	ビニルシート、ビニル床タイル及びコンクリート床タイル [6. 8. 2]	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>色 柄</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>工 法</th> </tr> <tr> <td>※発泡隙のないもの</td> <td>※N C</td> <td>※無 地</td> <td>・ 2.0</td> <td>・ 突付け</td> </tr> <tr> <td>・ ビニル床タイル</td> <td></td> <td></td> <td>※2.5</td> <td>※熱溶接</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・ ホモジニアス</td> <td>H T</td> <td>※2.0</td> </tr> <tr> <td>・ 置敷き</td> <td>H T</td> <td>※5.0</td> </tr> <tr> <td>・ コンポジション</td> <td>C T</td> <td>※2.0</td> </tr> <tr> <td>・ 軟質</td> <td>C T S</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	記 号	色 柄	厚 さ (mm)	工 法	※発泡隙のないもの	※N C	※無 地	・ 2.0	・ 突付け	・ ビニル床タイル			※2.5	※熱溶接	種 類	記 号	厚 さ (mm)	・ ホモジニアス	H T	※2.0	・ 置敷き	H T	※5.0	・ コンポジション	C T	※2.0	・ 軟質	C T S
種 類	記 号	色 柄	厚 さ (mm)	工 法																												
※発泡隙のないもの	※N C	※無 地	・ 2.0	・ 突付け																												
・ ビニル床タイル			※2.5	※熱溶接																												
種 類	記 号	厚 さ (mm)																														
・ ホモジニアス	H T	※2.0																														
・ 置敷き	H T	※5.0																														
・ コンポジション	C T	※2.0																														
・ 軟質	C T S	・																														

4	4	合成樹脂塗床 [6. 9. 2-3]	<p>○特殊機能床材(帯電防止)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>性能 JIS K5911(準拠) 20'40%RH</th> </tr> <tr> <td>・ 帯電防止床シート</td> <td>N C</td> <td>※2.0</td> <td>※体積抵抗値(Ω)・1.0×10<sup>9</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>・ 帯電防止床タイル</td> <td>C T S</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○特殊機能床材(帯電防止以外)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>寸 法 (mm)</th> </tr> <tr> <td>・ 貴賓控室用床材(塩ビ製)</td> <td>※2.0</td> <td>○3.0 ※300×300</td> </tr> <tr> <td>・ 視覚控室用床材(合成ゴム製)</td> <td>※2.0</td> <td>※400×400</td> </tr> </table> <p>ビニル巾木の高さ(mm) ※60 ・ 75 ○100</p> <p>共通仕様書の規定による材料又は評価名簿による材料</p> <p>・ 弾性ウレタン塗り床材</p> <p>仕上げの種類 ※平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つや消し仕上げ</p> <p>・ エポキシ樹脂塗り床材</p> <p>仕上げの種類 ・ 薄膜流し展べ仕上げ ・ 厚膜流し展べ仕上げ</p> <p>・ 樹脂モルタル仕上げ ・ 防汚仕上げ</p> <p>製造所 イサム塗料科(エポフロアU) ・ 鋼エビーシー高会(カラトップU) エスケル精研(アークフロアU) ・ 中外高工研(アトフロアEUCO) 同等</p>	種 類	記 号	厚 さ (mm)	性能 JIS K5911(準拠) 20'40%RH	・ 帯電防止床シート	N C	※2.0	※体積抵抗値(Ω)・1.0×10 <sup>9</sup> 以下	・ 帯電防止床タイル	C T S			種 類	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)	・ 貴賓控室用床材(塩ビ製)	※2.0	○3.0 ※300×300	・ 視覚控室用床材(合成ゴム製)	※2.0	※400×400																																	
	種 類	記 号	厚 さ (mm)	性能 JIS K5911(準拠) 20'40%RH																																																					
	・ 帯電防止床シート	N C	※2.0	※体積抵抗値(Ω)・1.0×10 <sup>9</sup> 以下																																																					
	・ 帯電防止床タイル	C T S																																																							
	種 類	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)																																																						
	・ 貴賓控室用床材(塩ビ製)	※2.0	○3.0 ※300×300																																																						
	・ 視覚控室用床材(合成ゴム製)	※2.0	※400×400																																																						
	5	床用防塵塗料塗り	<p>製造所 イサム塗料科(エポフロアU) ・ 鋼エビーシー高会(カラトップU) エスケル精研(アークフロアU) ・ 中外高工研(アトフロアEUCO) 同等</p>																																																						
	6	カーペット敷き [6. 12. 2-3]	<table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>パイル形状</th> <th>寸 法 (mm)</th> <th>総厚 さ</th> <th>電気抵抗 (Ω)</th> <th>工 法</th> </tr> <tr> <td>※A種</td> <td>※ルーパイル</td> <td>500角</td> <td>・ 6.5mm</td> <td>※10<sup>9</sup>以上</td> <td>※全面接着</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>・ カットパイル</td> <td></td> <td></td> <td>・ 10 JIS L1904</td> <td>・ のり付</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>23℃25%RH)</td> <td>加工品敷き</td> </tr> </table> <p>製造所</p>	種 別	パイル形状	寸 法 (mm)	総厚 さ	電気抵抗 (Ω)	工 法	※A種	※ルーパイル	500角	・ 6.5mm	※10 <sup>9</sup> 以上	※全面接着	・ B種	・ カットパイル			・ 10 JIS L1904	・ のり付					23℃25%RH)	加工品敷き																														
	種 別	パイル形状	寸 法 (mm)	総厚 さ	電気抵抗 (Ω)	工 法																																																			
※A種	※ルーパイル	500角	・ 6.5mm	※10 <sup>9</sup> 以上	※全面接着																																																				
・ B種	・ カットパイル			・ 10 JIS L1904	・ のり付																																																				
				23℃25%RH)	加工品敷き																																																				
7	可動間仕切り	<p>JIS A6512によるほか、下記による</p> <p>構造形式による種類 ※スタッド式(スタッド)露出・スタッド内蔵)・スタッドパネル式</p> <p>表面材質及び厚さ(mm) ※鋼板0.6</p> <p>仕上げ メラミン樹脂又はアクリル樹脂塗料焼付け塗装(※常備品 ・ 指定色)</p> <p>パネル厚さ(mm) 程度</p> <p>製造所 JIS A6512によるもの又は、評価名簿による</p>																																																							
8	せつこうボード、その他ボード及び合板張り [6. 10. 2]	<p>天井及び壁に使用する材料は、すべて防火材料の認定表示のあるものとする</p> <table border="1"> <tr> <th>材種・規格</th> <th>施工箇所</th> <th>張り方</th> <th>厚 さ (mm) 等</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">○せつこうボード JIS A6901 GB-R</td> <td rowspan="2">壁</td> <td>○下張り 突付け</td> <td>※9.5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 上張り ・ 目透かし</td> <td>※12.5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">天井</td> <td>○直張り 突付けV目地</td> <td>※9.5 (準不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 上張り ・ 目透かし</td> <td>※9.5 (準不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 化粧石こうボード (トラバーチン模様) JIS A6901 GB-D</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>直張り 突付け</td> <td>※455×910 ・ 910×910</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧石こうボード (杉目プリント) JIS A6901 GB-D</td> <td>天井</td> <td>直張り 目透かし</td> <td>※9.5 (準不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">○無機繊維強化石こうボード JIS A6901 GB-F</td> <td rowspan="2">壁</td> <td>突付け</td> <td>※15</td> </tr> <tr> <td>・ 吸音用穴あき石こうボード JIS A6901 GB-P</td> <td>天井</td> <td>・ 目透かし</td> <td>※9.5 (準不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○コウクウール化粧吸音板 JIS A6301 DR</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>上張り 突付け</td> <td>※9</td> </tr> <tr> <td>・ 突付けV目地</td> <td>※25 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○グラスウール吸音材 JIS A6301 GW-B</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>・ 目透かし</td> <td>※25 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 突付けV目地</td> <td>※25 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○繊維セメントH型カラムE JIS A5430 0.8FK</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>・ 目透かし</td> <td>※6・8・5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 突付けV目地</td> <td></td> </tr> </table> <p>建築基準法に基づく防火材料の認定表示のあるものとする</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質(製造所)</th> <th>防火性能の等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材種・規格	施工箇所	張り方	厚 さ (mm) 等	○せつこうボード JIS A6901 GB-R	壁	○下張り 突付け	※9.5 (不燃認定品)	・ 上張り ・ 目透かし	※12.5 (不燃認定品)	天井	○直張り 突付けV目地	※9.5 (準不燃認定品)	・ 上張り ・ 目透かし	※9.5 (準不燃認定品)	・ 化粧石こうボード (トラバーチン模様) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 突付け	※455×910 ・ 910×910	・ 化粧石こうボード (杉目プリント) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 目透かし	※9.5 (準不燃認定品)	○無機繊維強化石こうボード JIS A6901 GB-F	壁	突付け	※15	・ 吸音用穴あき石こうボード JIS A6901 GB-P	天井	・ 目透かし	※9.5 (準不燃認定品)	○コウクウール化粧吸音板 JIS A6301 DR	天井	上張り 突付け	※9	・ 突付けV目地	※25 (不燃認定品)	○グラスウール吸音材 JIS A6301 GW-B	天井	・ 目透かし	※25 (不燃認定品)	・ 突付けV目地	※25 (不燃認定品)	○繊維セメントH型カラムE JIS A5430 0.8FK	天井	・ 目透かし	※6・8・5 (不燃認定品)	・ 突付けV目地		施工箇所	品質(製造所)	防火性能の等級			
材種・規格	施工箇所	張り方	厚 さ (mm) 等																																																						
○せつこうボード JIS A6901 GB-R	壁	○下張り 突付け	※9.5 (不燃認定品)																																																						
		・ 上張り ・ 目透かし	※12.5 (不燃認定品)																																																						
	天井	○直張り 突付けV目地	※9.5 (準不燃認定品)																																																						
		・ 上張り ・ 目透かし	※9.5 (準不燃認定品)																																																						
・ 化粧石こうボード (トラバーチン模様) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 突付け	※455×910 ・ 910×910																																																						
		・ 化粧石こうボード (杉目プリント) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 目透かし	※9.5 (準不燃認定品)																																																				
○無機繊維強化石こうボード JIS A6901 GB-F	壁	突付け	※15																																																						
		・ 吸音用穴あき石こうボード JIS A6901 GB-P	天井	・ 目透かし	※9.5 (準不燃認定品)																																																				
	○コウクウール化粧吸音板 JIS A6301 DR	天井	上張り 突付け	※9																																																					
			・ 突付けV目地	※25 (不燃認定品)																																																					
○グラスウール吸音材 JIS A6301 GW-B	天井	・ 目透かし	※25 (不燃認定品)																																																						
		・ 突付けV目地	※25 (不燃認定品)																																																						
○繊維セメントH型カラムE JIS A5430 0.8FK	天井	・ 目透かし	※6・8・5 (不燃認定品)																																																						
		・ 突付けV目地																																																							
施工箇所	品質(製造所)	防火性能の等級																																																							
9	壁紙張り [6. 14. 2]	<p>この節は、コンクリート下地、コンクリートブロック下地等の面に、セメント、骨材等を主材料としてつくったセメントモルタル塗り工事に適用する。</p> <p>なお、モルタル塗りの浮き、ひび割れを改修する場合は4章による。</p>																																																							
10	モルタル塗 [6. 15. 1-6] 遮断層																																																								

7	1	1	壁タイル張り [6. 16. 5]	<p>内装タイル ・ 積上げ張り</p> <p>※壁タイル接着剤張り</p>																					
	2	2	断熱材打込み工法 [6. 17. 2]	<p>断熱材の種類 ※押出法ホ' リスチレンフォーム保温板2種b 厚さ ※25mm</p> <p>・ 硬質ウレタンフォーム 保温板1種2号 厚さ mm</p> <p>断熱補修材 ・ 断熱材と同材</p> <p>※吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材(次項による)</p>																					
	3	3	断熱材現場発泡工法 [6. 17. 3]	<p>断熱材の種類 ※吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 厚さ 25mm</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																					
	1	1	防火材料 [7. 1. 3]	<p>壁内及び天井の塗装仕上げは建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする</p>																					
	2	2	既存塗膜の除去 [7. 2. 1]	<p>塗替え種別がR B種の場合の既存塗膜の除去範囲</p> <p>※塗替え面積の30%</p>																					
	3	3	下地調整 [7. 2. 2-7]	<table border="1"> <tr> <th>下 地 種 別</th> <th>塗 料 の 種 別</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗り (※R B種 ・ )</td> <td>塗替え 新設 (※R A種 ・ )</td> </tr> <tr> <td>鉄面</td> <td>透明塗料塗り (※R B種 ・ )</td> <td>塗替え 新設 (※R B種 ・ )</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td> (※R B種 ・ )</td> <td>塗替え 新設 (※R A種 ・ )</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びフ' ラスター面</td> <td> (※R B種 ・ )</td> <td>塗替え 新設 (※R B種 ・ )</td> </tr> <tr> <td>コンクリート及び押出成型セメント板面</td> <td> (※R B種 ・ )</td> <td>塗替え 新設 (※R B種 ・ )</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード及びその他ボード面</td> <td> (※R B種 ・ )</td> <td>塗替え 新設 (※R B種 ・ )</td> </tr> </table>	下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別	木部	不透明塗料塗り (※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R A種 ・ )	鉄面	透明塗料塗り (※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )	亜鉛めっき面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R A種 ・ )	モルタル面及びフ' ラスター面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )	コンクリート及び押出成型セメント板面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )	せつこうボード及びその他ボード面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )
	下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別																						
	木部	不透明塗料塗り (※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R A種 ・ )																						
	鉄面	透明塗料塗り (※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )																						
	亜鉛めっき面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R A種 ・ )																						
モルタル面及びフ' ラスター面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )																							
コンクリート及び押出成型セメント板面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )																							
せつこうボード及びその他ボード面	(※R B種 ・ )	塗替え 新設 (※R B種 ・ )																							
4	4	錆止め塗料塗り [7. 3. 2-3]	<table border="1"> <tr> <th>下 地 種 別</th> <th>塗 料 の 種 別</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>鉄 面</td> <td>屋外(※A種 ・ B種) 屋内(・A種 ※B種)</td> <td>・ A種 ・ B種 ※C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>鉛酸カルシウムさび止めペイント</td> <td>・ A種 ・ B種 ※C種</td> </tr> <tr> <td>新規鋼製建築等</td> <td>鉛酸カルシウムさび止めペイント</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> </table>	下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別	鉄 面	屋外(※A種 ・ B種) 屋内(・A種 ※B種)	・ A種 ・ B種 ※C種	亜鉛めっき面	鉛酸カルシウムさび止めペイント	・ A種 ・ B種 ※C種	新規鋼製建築等	鉛酸カルシウムさび止めペイント	・ A種 ・ B種 ・ C種										
下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別																							
鉄 面	屋外(※A種 ・ B種) 屋内(・A種 ※B種)	・ A種 ・ B種 ※C種																							
亜鉛めっき面	鉛酸カルシウムさび止めペイント	・ A種 ・ B種 ※C種																							
新規鋼製建築等	鉛酸カルシウムさび止めペイント	・ A種 ・ B種 ・ C種																							
5	5	仕上げ塗料塗り [7. 4. 2] [7. 4. 3-5] [7. 6. 3] [7. 10. 2] [7. 11. 2]	<p>合成樹脂塗合ペイント塗りの塗料の種類</p> <p>屋外(・1種 ※2種) 屋内(※1種 ・ 2種)</p> <p>木部合成樹脂塗合ペイント塗りの塗料の種類</p> <p>新規(※A種 (多孔質広葉樹を除く) ・ ) 塗替え(※B種 ・ )</p> <p>鉄面合成樹脂塗合ペイント塗りの塗料の種類</p> <p>新規(※B種 ・ ) 塗替え(※B種 ・ )</p> <p>亜鉛めっき面合成樹脂塗合ペイント塗りの塗料の種類</p> <p>新規(※A種 ・ ) 塗替え(※A種(鋼製建築) ※B種(その他) ・ )</p> <p>塩化ビニル樹脂エナメル塗りの塗料の種類</p> <p>新規(※B種 ・ ) 塗替え(※B種 ・ )</p> <p>つやあり合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗料の種類</p> <p>新規(※B種 ・ ) 塗替え(※B種 ・ )</p> <p>合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗料の種類</p> <p>新規(※B種 ・ ) 塗替え(※B種 ・ )</p>																						
1	1	鉄筋 [8. 2. 1]	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>径</th> </tr> <tr> <td>※SD295A</td> <td>D10, D13, D16</td> </tr> <tr> <td>※SD345</td> <td>D19以上</td> </tr> </table>	種類の記号	径	※SD295A	D10, D13, D16	※SD345	D19以上																
種類の記号	径																								
※SD295A	D10, D13, D16																								
※SD345	D19以上																								
2	2	溶接金網 [8. 2. 2]	<p>寸法 ※6.0φ×100×100</p> <p>施工箇所 ( )</p>																						
3	3	シアコネクタ [8. 3. 4]	<p>○金属接続アンカー ・ 接着系アンカー</p>																						

市民福祉会館改修工事(建築工事) 設計図

8-1 あ と 施 工 ア ン カ ー 工 事	1	あと施工アンカー [8. 2. 4]	<b>金属拡張アンカー</b> <table border="1"> <tr> <th>本体径 (mm)</th> <th>埋め込み深さ (mm)</th> <th>セット方式</th> <th>ダボ筋の種類</th> <th>径 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>10</td> <td>50</td> <td>本体打ち込み式</td> <td>異形</td> <td>10</td> <td>40d</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>"</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>"</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・接着系アンカー <table border="1"> <tr> <th>接着剤の材質</th> <th>カプセルの種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> あと施工アンカーは (社) 日本建築あと施工アンカー協会が定めた性能を満足するものとする	本体径 (mm)	埋め込み深さ (mm)	セット方式	ダボ筋の種類	径 (mm)	長さ (mm)	10	50	本体打ち込み式	異形	10	40d			"	"					"	"			接着剤の材質	カプセルの種類		
	本体径 (mm)	埋め込み深さ (mm)	セット方式	ダボ筋の種類	径 (mm)	長さ (mm)																									
	10	50	本体打ち込み式	異形	10	40d																									
		"	"																												
		"	"																												
接着剤の材質	カプセルの種類																														
2	あと施工アンカーの試験 [8. 10. 4]	性能確認試験 ※行わない ・行う 施工確認試験 ・行う ・行わない																													
3	施工管理技術者 [8. 10. 1]	適用する (社) 日本建築あと施工アンカー協会が定めた「あと施工アンカー管理技術士」の資格以上の能力を有する者とする																													
8-2 コ ン ク リ ー ト 工 事	1	コンクリートの種類と強度 [8. 1. 3]	※普通コンクリート <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 (F<sub>o</sub>)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※210 (kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・240 (kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> </table>	設計基準強度 (F <sub>o</sub> )	適用箇所	※210 (kg/cm <sup>2</sup> )		・240 (kg/cm <sup>2</sup> )																							
	設計基準強度 (F <sub>o</sub> )	適用箇所																													
	※210 (kg/cm <sup>2</sup> )																														
	・240 (kg/cm <sup>2</sup> )																														
	2	レディーミストコンクリートの取 [8. 1. 3]	※I類 ・ II類																												
	3	コンクリートの仕上り [8. 1. 4]	位置、断面寸法の許容値は、[表8. 1. 2] による 合板せき板を用いた打放し仕上げの種別は、仕上表及び図示による 仕上りの平坦さは [表8. 1. 4] による																												
	4	コンクリート中の埋込物量 [8. 1. 4]	0. 30kg/m <sup>3</sup> 以下																												
	5	混和材料 [8. 2. 5]	※混和剤 A E剤、A E減水剤、高性能A E減水剤 ・混和材 ( ・フライアッシュ ・高炉スラグ ・膨張材)																												
6	型枠のせき板 [8. 2. 6]	※合板 (厚さ12mm)																													
7	既存部分の撤去 [8. 18. 2]	既存仕上げの撤去 撤去範囲 ※図示 既存躯体の撤去 撤去範囲 ※図示																													
8	コンクリートの打設 [8. 18. 8]	打設工法の種類 ・ 圧入工法 ・ 流し込み工法																													
8-4 鉄 骨 工 事	2	施工管理技術者 [7. 1. 4]	適用する																												
	1	鉄骨製作工場 [8. 1. 5]	・構造関係共通事項による工場 ・ 監督職員の承諾する工場																												
	3	鋼材 [8. 2. 7]	種類の記号 ( )																												
	4	高力ボルト [8. 2. 8]	※トルシア形 ・ J I S形 ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト																												
	5	溶接部の検査 [8. 13. 11]	適用する (※超音波探傷試験 )																												
	6	鋼材の溶融亜鉛めっき [7. 12. 3]	種別 ※ (表14. 2. 2) のA種 (軽量形鋼は、板厚によりB種・C種とする)																												
	7	既存仕上げの撤去 [8. 18. 2]	鉄骨ブレースの設置を行う場合に関連する既存仕上げ材の撤去範囲																												
	8	既存部分掘削目荒らし [8. 18. 3]	鉄骨ブレースが取り付く範囲の既存コンクリート面の目荒らしの程度 ※深さ5~10mm、100mm間隔程度																												
8-5 耐 震 改 修 工 事	1	グラウト材 [8. 2. 10]	無収縮モルタル材 製造所 評価名簿による																												
	2	構造躯体用モルタル [8. 2. 10]	<table border="1"> <tr> <th>圧縮強度 (kg/cm<sup>2</sup>)</th> <th>フロー値 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	圧縮強度 (kg/cm <sup>2</sup> )	フロー値 (mm)																										
	圧縮強度 (kg/cm <sup>2</sup> )	フロー値 (mm)																													
3	柱底等の均しモルタル [8. 2. 10]	無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない 製造所 評価名簿による																													

8-6 耐 震 改 修 工 事	1	8へ柱補強工事 [8. 20. 2]	撤去範囲 ※図示 既存躯体コンクリート面の打ち継ぎ面全般に行う ※平均深さで0. 5~1. 0cm、最大深さで1. 5cm程度の凹凸															
	2	目荒らし [8. 20. 3]																
	3	工法 [8. 20. 5~7]	・溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法 溶接金網の巻き手 ※重ね継手 コンクリート及び構造躯体用モルタルの打設 ・ 圧入工法 ・ 流し込み工法 ・鋼板巻き工法 ・帯板巻き付け工法 ・連続縦横シート工法 製造所 ( ) 接着性試験及び耐久性試験 ・ 行う ・ 行わない															
8-7 耐 震 改 修 工 事	1	スリットの種類 [8. 21. 1]	※完全スリット ・ 部分スリット 製造所 ( )															
	2	スリットへの充填材 [8. 21. 2]	シーリング材 施工箇所は図示 耐火材の使用 ・ 使用する ・ 使用しない 遮音材の使用 ・ 使用する ・ 使用しない <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材 料</th> <th>施工箇所</th> <th>材 料</th> </tr> <tr> <td>シーリング材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	材 料	施工箇所	材 料	シーリング材				耐火材						
	施工箇所	材 料	施工箇所	材 料														
シーリング材																		
耐火材																		
3	施工業者 [9. 3. 1]	「取付けアスベスト粉じん負傷防止処理技術」(民間開発建設部の技術審査・証明事業確認規定(昭和62年7月28日建設省告示第1451号))の証明を有する工法の施工業者																
9 除 去 及 び 打 放 し の 工 事	1	施工業者 [9. 3. 1]	「取付けアスベスト粉じん負傷防止処理技術」(民間開発建設部の技術審査・証明事業確認規定(昭和62年7月28日建設省告示第1451号))の証明を有する工法の施工業者															
	2	処理工法 [9. 3. 2] [9. 6. 2]	※除去処理 産廃物の搬出 ・ 密封処理 ・ 固化処理 ・ 封じ込め処理 除去物及び汚染物の処理等 ・ 密封処理 ・ 固化処理															
	3	フリーアクセスフロアー (23. 2. 4)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>図 示</th> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>○バネ構造 ・ 溝構造 ・ バネ溝構造 ・ 溝構造</td> </tr> <tr> <td>地震時水平力</td> <td>○1. 0G ・ 0. 6G ・ 1. 0G ・ 0. 6G</td> </tr> <tr> <td>耐荷重性能</td> <td>※3000N ・ 5000N ・ 3000N ・ 5000N</td> </tr> <tr> <td>高さ (mm)</td> <td>・ 50mm以下 ・ ・</td> </tr> <tr> <td>バネ要素の材質</td> <td>・ ・</td> </tr> <tr> <td>床仕上げ材</td> <td>※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ○帯電防止ビニル床タイル ・ 帯電防止ビニル床タイル</td> </tr> <tr> <td>ボーダー部及びスロープ</td> <td>※メーカー仕様 ・ 図示 ※メーカー仕様 ・ 図示</td> </tr> </table> 製造所 評価名簿による	施工箇所	図 示	構造	○バネ構造 ・ 溝構造 ・ バネ溝構造 ・ 溝構造	地震時水平力	○1. 0G ・ 0. 6G ・ 1. 0G ・ 0. 6G	耐荷重性能	※3000N ・ 5000N ・ 3000N ・ 5000N	高さ (mm)	・ 50mm以下 ・ ・	バネ要素の材質	・ ・	床仕上げ材	※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ○帯電防止ビニル床タイル ・ 帯電防止ビニル床タイル	ボーダー部及びスロープ
施工箇所	図 示																	
構造	○バネ構造 ・ 溝構造 ・ バネ溝構造 ・ 溝構造																	
地震時水平力	○1. 0G ・ 0. 6G ・ 1. 0G ・ 0. 6G																	
耐荷重性能	※3000N ・ 5000N ・ 3000N ・ 5000N																	
高さ (mm)	・ 50mm以下 ・ ・																	
バネ要素の材質	・ ・																	
床仕上げ材	※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ○帯電防止ビニル床タイル ・ 帯電防止ビニル床タイル																	
ボーダー部及びスロープ	※メーカー仕様 ・ 図示 ※メーカー仕様 ・ 図示																	
9 そ の 他	1	ブラインド (23. 2. 6)	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>○溝型ブラインド</th> <th>・ 縦型ブラインド (防炎性能を有するもの)</th> </tr> <tr> <th>スラットの材質</th> <td>アルミニウム合金製</td> <td>・ アルミスラット ・ クロススラット</td> </tr> <tr> <th>ブラインドの種類</th> <td>※ギア式 ・ コード式</td> <td></td> </tr> <tr> <th>スラットの幅 (mm)</th> <td>※25 ・ 35 ・ 75以上</td> <td>・ 100</td> </tr> </table>	形式	○溝型ブラインド	・ 縦型ブラインド (防炎性能を有するもの)	スラットの材質	アルミニウム合金製	・ アルミスラット ・ クロススラット	ブラインドの種類	※ギア式 ・ コード式		スラットの幅 (mm)	※25 ・ 35 ・ 75以上	・ 100			
	形式	○溝型ブラインド	・ 縦型ブラインド (防炎性能を有するもの)															
	スラットの材質	アルミニウム合金製	・ アルミスラット ・ クロススラット															
ブラインドの種類	※ギア式 ・ コード式																	
スラットの幅 (mm)	※25 ・ 35 ・ 75以上	・ 100																
2	表示工事 (23. 2. 10)	・ 案内板 ・ 作業案内板 (※標準詳細図による ・ 図示による) ・ 視覚障害者作業案内板 (※共通詳細図による ・ 図示による) ・ 室名札 ※標準詳細図による ・ 市販品 (製造所・品番) ・ ピクトグラフ ※標準詳細図による ・ 市販品 (製造所・品番) ・ 庁名文字 ※共通詳細図による ・ 市販品 (製造所・品番) ・ 切欠文字 ( ・ ステンレス製・貴銅製) ・ 箱文字 ( ・ ステンレス製・貴銅製) 字数 ( ) 文字の大きさ ( ) 号																
3	点検口	天井 材質 アルミニウム製 寸法 (mm) ※450×450 ・ 600×600 形式 ・ 縦線タイプ ・ 目地タイプ 製造所 評価名簿による																
9 そ の 他	4	階段手すり笠木	ビニル製 製造所 納アトラス (階段手すり) ・ ナカ工業㈱ (ナカハンドレール) 同等															
	5	天井見切り縁	材質 ※アルミニウム既製品 ○ビニル既製品															
	6	視覚障害者用誘導ブロック	材質 ・ コンクリート製 (厚さ60mm) ○磁器質タイル製 ○内部ビニル製															

8 外 壁 改 修 工 事	1	アスベスト成形板の処理等	処理を行うアスベスト成形板の仕様 ・ 石綿スレート ○石綿セメント繊維状シリカ板 施工調査 アスベスト成形板の撤去にあたり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は、図面により記録し、監督職員に提出する。 (1) アスベスト成形板の使用部位の確認 (2) アスベスト成形板の種類、厚さ等の確認 (3) アスベスト成形板使用数量の確認 (4) 施工範囲等の確認 ウレタン塗膜品 (工場塗装) 仕様図示
	2	化粧ケイカル板	
	3	ガラス繊維強化プラスチック	
9 外 壁 改 修 工 事	1	外壁改修フロー及び数量	・コンクリート打放し仕上げ外壁の場合 
	2	モルタル塗り仕上げ外壁の場合	・モルタル塗り仕上げ外壁の場合 
	3	タイル張り仕上げ外壁の場合	・タイル張り仕上げ外壁の場合 

工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

項目	電気				機械				備考	項目	電気				機械				備考											
	配線	配電	照明	その他	配管	配線	配電	その他			配線	配電	照明	その他	配管	配線	配電	その他												
躯体関係										躯体関係										仕上げ関係										
① RC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	貫通スリーブ	○	●	●	●	●	●	●	●	各工事の開口用	4. 昇降機関連	機械室換気設備工事					○				⑤ 湯沸室廻り	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	●							
	貫通スリーブの補強	○								各工事の開口用		機械室照明設備工事		○								湯沸器				●	●			
	開口補強を要する型 枠材及び取り付け	●	●	●	●	●	●	●	●			電源及び接地線工事		○								既製品レンジフード換気扇				○				
	開口部の補強	●										機械室・ビットの点検用コンセント		○								現場製作SUSフード		○						
	開口補強を要しない型 枠材及び取り付け	●	●	●	●	●	●	●	●			煙感知器設置工事		○								ミニキッチン本体	●							
	貫通孔・開口部の墨出し	○	●	●	●	●	●	●	●	各工事の開口用		停電時非常電源識別接点引込み工事		○								ミニキッチン用換気送風機・ダクト				●				
	スリーブ・型 枠の穴理め	○	●	●	●	●	●	●	●	各工事の開口用		火災時識別リレー接点引込み工事			○							ミニキッチン用衛生配管				●				
2. S・SRC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	S・SRC造鉄骨貫通鋼管スリーブ・補強	○									放送用信号線引込み工事			○						⑥ 便所廻り	洗面カウンター (既製品)				○					
	開口補強を要する型 枠材及び取り付け	○	○	○	○	○	○	○	各工事の開口用	インターホン・エレベータ一監視盤の昇降路外配管工事			○					洗面カウンター (既製品以外)	●											
	開口部の補強	○									同上配線工事					○			鏡 (規格寸法品)					●						
	開口補強を要しない型 枠材及び取り付け	○	○	○	○	○	○	○	各工事の開口用	ビット点検用タラップ					○			鏡 (規格寸法以外)			○									
	貫通スリーブ	○	○	○	○	○	○	○		乗り場敷居受け		○						衛生陶器及び水栓類					●							
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	○	○	○	各工事の開口用	エレベータ一監視盤への電源引込み工事		○						身障用手すり・ペーパーホルダー					●							
	スリーブ・型 枠の穴理め	○	○	○	○	○	○	○	防火区画・防煙区画										既製品カウンターと建蔽部材とのコーキング		●									
予備スリーブの穴理め	○								防火区画・防煙区画									衛生陶器廻りのコーキング				●								
③ 設備機器の基礎	屋上設置の基礎	●								仕上げ関係										7. 浴室廻り	ユニットバス・ユニットシャワー					○				
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの	○	○	○	○	○	○	○	① 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	●								既製品浴槽 (風呂蓋含む)						○					
	室内設置の基礎	●								補強を要しないボードの切り込み	●							浴槽・洗い場の排水金物						○						
	室内設置の基礎 (電気・自家発電)	○								開口部の墨出し	●	●	●	●	●	●	各工事の開口用	洗濯機パン						○						
	受水槽基礎	○							リブ天井仕上げ材の器具廻り補修	○							⑧ 事務室廻り	ドアガラリ及びアンダーカット	●											
	屋外設置の基礎	○														OAフロア切り込み及び補強		●												
	機器取り付け用アンカー・架台	○	○	○	○	○	○	○	② 既製間仕切り	切り込み及び補強	●						⑨ その他	2重ビット及びトレんチのマンホール蓋	○											
設備機器メンテナンス歩廊	○							位置ボックス		●	●	○			各工専用	機器搬入用フック ビーム		○												
4. 昇降機関連	昇降路及び機械室の築造	○							③ つりボルト及び インサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用	●	●	●	●	●	各工専用	⑨ その他	化粧マンホール上蓋及び蓋の仕上	○											
	各階出入口三方枠及び位置表示器・乗場ボタン取付け 用開口部の仮枠穴開け工事	○						S造設備用りボルト用構造部材							打合わせによる	点検口 (天井・床下・壁)		●												
	三方枠・出入口扉						○								排煙口等の天井仕上材の取付け					○										
	乗場機器取付け後の壁・床・天井仕上げ工事	○						4. 外壁廻り	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み補強	●														
	ビットの防水仕上げ工事	○							ウエザーカバー・バンドキャップ					●		消火器設置工事	●				消火器									
	機械室のシンダーコンクリート打設及び防塵塗装仕上げ	○							換気扇					●		厨房用グリーストラップ				○										
	機械室床の機器搬入口の仮枠・補強及び復旧工事	○							換気扇用枠					●		トラフ・ビット類 (蓋を含む)	○													
	機械室床のロープ用穴等の仮枠あけ工事	○														地下各水槽躯体及び防水・マンホール・タラップ	○													
	機械室天井のフック設置工事	○														A L C板・壁開口・補強	○													
	機械室マシムビーム受け架設置工事	○														油サービスタシクの防油堤	○													
昇降路がRC造の時、軌条・中間ビームブラケット他 昇降路内の鉄製部材一式							○							フリーアクセスフロア内の防水堤	○															
昇降路がS造の時、中間ビームブラケット受けピース	○																													

市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計圖

Date

図面名称 工事区分表1/2

Scale

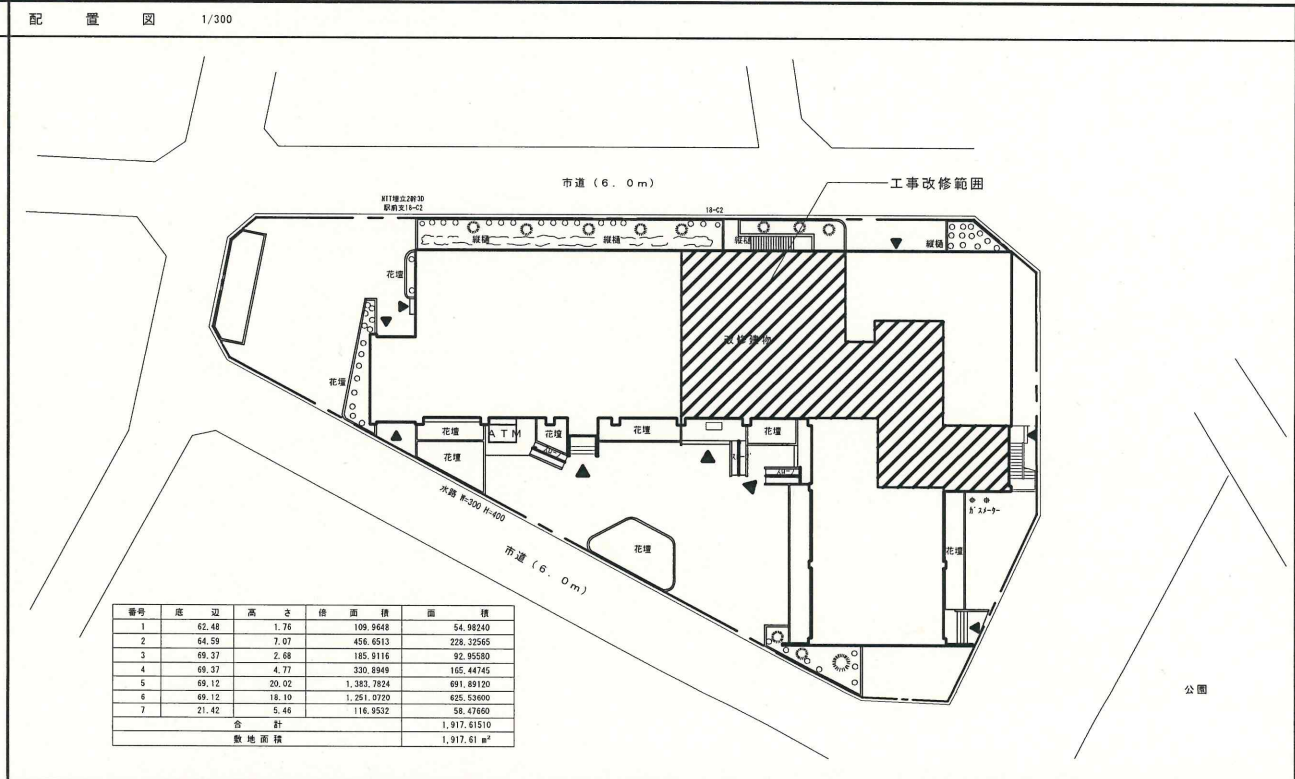
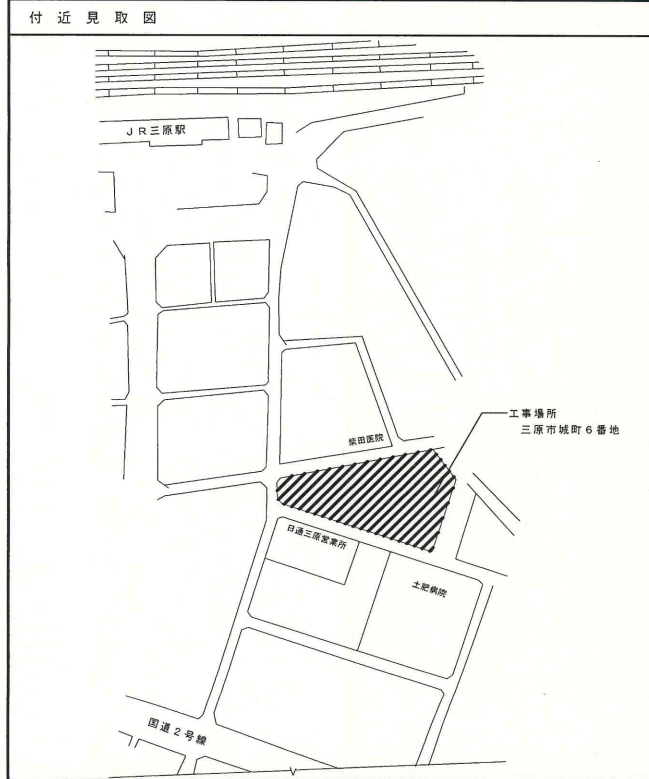
No. 5-1

工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

項目	電気 配 力	機 械 配 管	ガ ス	備 考	項目	電気 配 力	機 械 配 管	ガ ス	備 考	項目	電気 配 力	機 械 配 管	ガ ス	備 考
屋外排水設備・外構					電気配線配管									
1. 雨水	屋外雨水排水設備	○			機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			○	○	○			2次側	
	枓及び枓蓋	○			機器付属の制御盤への電源供給配管配線	●							1次側	
	ルーフドレイン	○			自動制御と動力盤との電源供給の減り配管配線	●								
	雨水たて樋及び横引配管	○		保護のみ	自動扉への電源供給	●								
② 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			●	自動扉キースイッチ及び配管	●							配管のみ	
	枓及び枓蓋			●	自動扉本体及びキースイッチ以降の配線	○								
	化粧マンホール上蓋及び、蓋の仕上			●	電動シャッター電源供給	●								
					電動シャッター操作スイッチ用位置ボックス及び配管	●								配管のみ
3. 煙突	煙突	○			電動シャッター本体・操作スイッチ及びその間の配線	○								
	発電機室から煙突までの排気管	○			機器と付属操作スイッチの減り配管	●								
	煙道接続用スリーブ	○			機器と操作スイッチの減り配線				●	○				
4. 浄化槽の躯体	現場施工形	○			小便器用節水装置への電源供給	●								
	ユニット形			○	注油口内アース端子よりのアース用配管配線	●								
5. 地下貯油槽 (タンク室を 設ける場合)	タンク室の躯体	○			防火戸の運動制御器・煙感知器・吸着板・ラッチ受座の取付け				○					
	タンク室の乾燥砂充填			○	上記の配線				○					
	タンク室のタンク本体及び配管			○	防火・防煙シャッター及び二次側配線	○	●							
	タンク室を設けない場合のタンク及び設置工事			○	上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線	●								
6. その他	駐車場ガソリントラップ	○			防煙ダンパー				○					
					上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線	○								

建 物 概 要			一 般 事 項		
工事名称	三原市市民福祉会館	各階床面積 (㎡)	下地略記号	塗装略記号	法定防火認定番号 (通則認定)
建築主	三原市	R階 53.443	C	コンクリート	SOP 合成樹脂顔料合ペイント 不燃
工事場所	広島県三原市城町6番地	5階 596.978	CB	コンクリートブロック	AEP 合成樹脂エマルジョンペイント 第1001号 石積スレート 準不燃
用途地域	商業地域 防火指定なし	4階 517.082	A.L.C	軽量気泡コンクリート	VP 塩化ビニル樹脂エナメル 第1003号 石膏ボード t=12.0以上 第2015号 石膏ボード t=9.0以上
面 積	敷地面積 1,917.61 ㎡	3階 673.963	L.G.S	軽量鉄骨	CL クリヤーラッカー 第1004号 化粧石膏ボード t=9.0以上 第2016号 化粧石膏ボード t=9.0以上
	建築面積 1,099.06 ㎡	2階 673.963	W	木造	O.S オイルステン 第1021号 岩綿吸音板 t=9.0以上 第2031号 木毛セメント板
	延床面積 3,671.851 ㎡	1階 992.262	CK	コンクリート金ゴテ仕上	MO
建物概要	構造概要 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上5階 棟屋1階建て	地階 164.160	MO	モルタル金ゴテ仕上	GB
	基礎 A.H.S <sup>1</sup> /4打 (7-ス+ <sup>1</sup> -施工)	計 3,671.851	GB	石膏ボード	RB
	最高軒高 20.650m		P	岩綿吸音板	壁装材料
	最高高さ 24.900m			発泡プラスチック系床下地材	第0002号 織物壁紙
	居室床高 0.400m				第0003号 ビニール壁紙
					基材同等

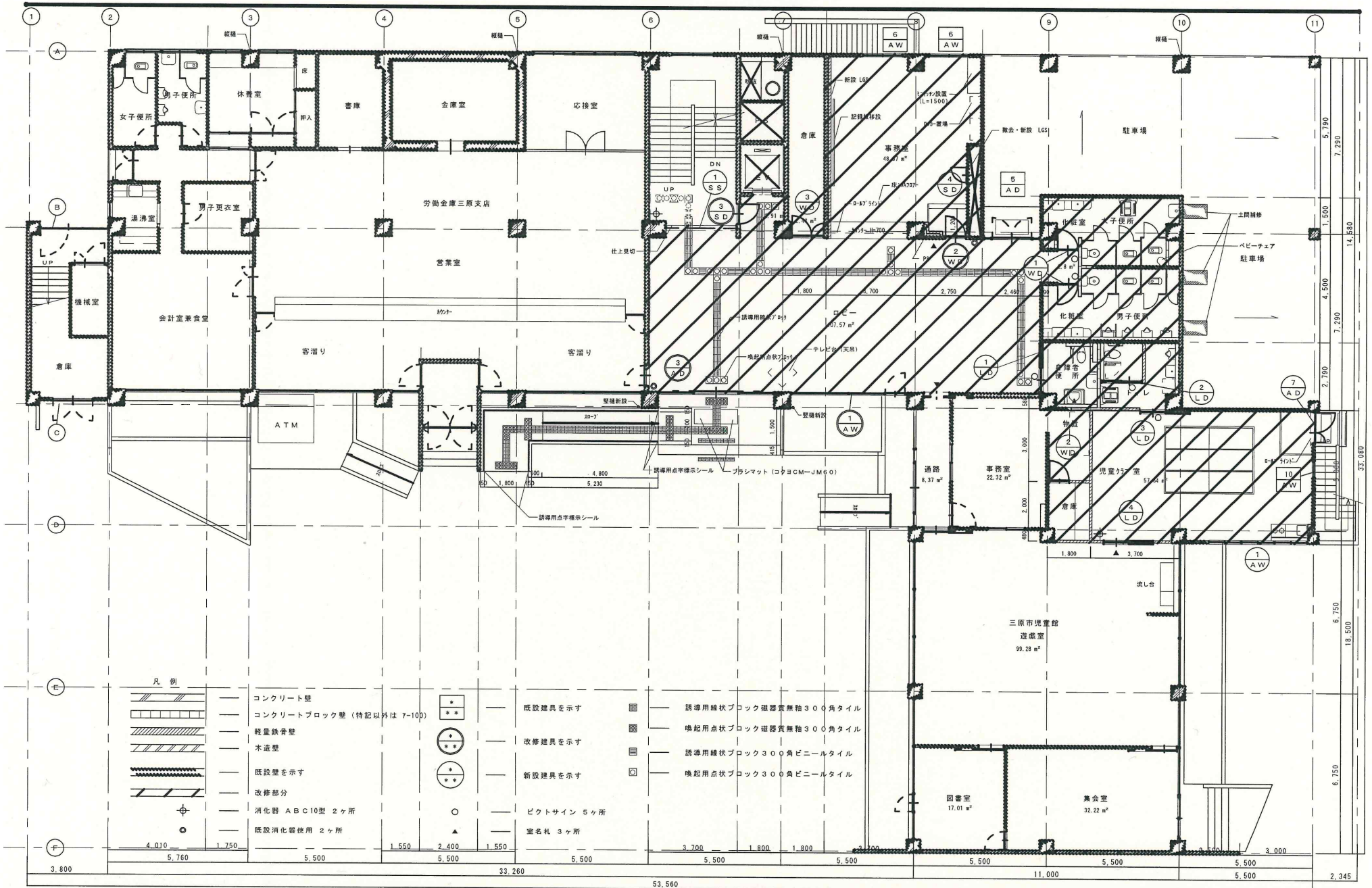




内部仕上表 < 既設 >												内部仕上表 < 改修後 >											
階	室名	床	巾木	腰		壁		天井		備考	階	室名	床	巾木	腰	壁	天井	備考					
				塗装	塗装	塗装	天井高	天井高															
1階	休憩室(6帖)	畳敷き	畳寄せ		ジュラク塗		ジュラク塗	ﾌﾞﾘｯﾄﾙ-ﾄﾞ 杉貼紙	2450		事務室	畳下地共撤去 ベニヤ下地共撤去 Pタイル撤去	畳寄せ撤去 雑巾置撤去 ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木撤去	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗	ﾌﾞﾘｯﾄﾙ-ﾄﾞ下地共撤去 ベニヤ下地共撤去	2550	受付ｸﾞﾗﾝﾌﾞ ミニｷｯﾁﾝ L=1500 室名札 記録簿移設 ｷｰﾎｯﾄﾞ移設					
	押入	ベニヤ	雑巾置	ベニヤ	ベニヤ	ベニヤ	ベニヤ		2450		男子化粧室 男子便所 (1~5 階)	ベニヤ下地共撤去 ｼﾞﾌﾞﾘ撤去	ベニヤ下地共撤去 ｼﾞﾌﾞﾘ撤去	ベニヤ下地共撤去の上 ﾎﾞｰﾙ AEP塗	ベニヤ下地共撤去の上 ﾎﾞｰﾙ AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去の上 下地処理の上 GB t=9.5 捨張り	2550	記録簿移設 ｷｰﾎｯﾄﾞ移設 0-ｷﾞﾗﾝﾌﾞ 新設					
	湯沸室	Pタイル貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙ 一部ﾌﾞﾗｯｼﾞﾌﾞﾗｯｼﾞ-ﾄﾞ t=6.0 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ	VP	ﾎﾞｰﾙ 一部ﾌﾞﾗｯｼﾞﾌﾞﾗｯｼﾞ-ﾄﾞ t=6.0 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ	VP	ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2600	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ床台L=1600 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ床台L=600 吊戸棚	女子化粧室 女子便所 (1~5 階)	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ床台L=1600 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ床台L=600 吊戸棚	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗 既設ﾎﾞｰﾙ VPの上AEP塗 新設LGS下地 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗 既設ﾎﾞｰﾙ VPの上AEP塗 新設LGS下地 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	LGS 下地新設の上 GB t=9.5 捨張り	2600	岩綿吸音板 t=12					
	事務室	Pタイル貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2600	受付ｸﾞﾗﾝﾌﾞ	男子化粧室 男子便所 (1~5 階)	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去の上 ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗 既設ﾎﾞｰﾙ VPの上AEP塗 新設LGS下地 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗 既設ﾎﾞｰﾙ VPの上AEP塗 新設LGS下地 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去の上 下地処理の上 GB t=9.5 捨張り	2600	岩綿吸音板 t=12					
	ロビー	Pタイル貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙ下地 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ	難燃	ﾎﾞｰﾙ下地 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ	難燃	GB t=9.0 ﾌﾞﾗｯｼﾞ t=6.0吹付	3000		男子化粧室 男子便所 (1~5 階)	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去の上 ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗 既設ﾎﾞｰﾙ VPの上AEP塗 新設LGS下地 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ撤去 下地処理の上 AEP塗 既設ﾎﾞｰﾙ VPの上AEP塗 新設LGS下地 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	GB t=9.0 下地共撤去 ﾌﾞﾗｯｼﾞ吹付撤去	3000	行幕予定撤去 再使用 床内面撤去 再使用 鉄骨ブロック新設 ﾌﾗｲﾄﾞ台 (DB-TH21)					
	男子化粧室 男子便所 (1~5 階)	防水ﾎﾞｰﾙ下地 磁器ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ		100角ﾀｲﾙ貼 H=1900		ﾎﾞｰﾙ	VP	石綿板 t=4.0 目隠し張り	VP	2300		女子化粧室 女子便所 (1~5 階)	100角ﾀｲﾙのみ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	100角ﾀｲﾙ H=1900のみ 撤去の上 ﾎﾞｰﾙ補修の上覆層塗材E 新設ﾎﾞｰﾙの上覆層塗材E	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理 の上 覆層塗材E	石綿板 t=4.0 VP 下地共撤去	2300	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ撤去の上 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ:ポリ合板 ﾌﾗｼﾞﾝ 新設 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ 洗面ｸﾞﾗﾝﾌﾞ					
	女子化粧室 女子便所 (1~5 階)	防水ﾎﾞｰﾙ下地 磁器ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ		100角ﾀｲﾙ貼 H=1900		ﾎﾞｰﾙ	VP	石綿板 t=4.0 目隠し張り	VP	2300		身障者用便所	100角ﾀｲﾙのみ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	100角ﾀｲﾙ H=1900のみ 撤去の上 ﾎﾞｰﾙ補修の上覆層塗材E 新設ﾎﾞｰﾙの上覆層塗材E	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理 の上 覆層塗材E	石綿板 t=4.0 VP 下地共撤去	2300	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ撤去の上 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ:ポリ合板 ﾌﾗｼﾞﾝ 新設 洗面ｸﾞﾗﾝﾌﾞ					
	食品庫	防水ﾎﾞｰﾙ	防水ﾎﾞｰﾙ H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	石綿板 t=4.0 目隠し張り	2600		トイレ (児童クラブ)	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 ﾎﾞｰﾙ AEP塗	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 ﾎﾞｰﾙ AEP塗	石綿板 t=4.0 VP 下地共撤去	2300	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ				
	食品庫	防水ﾎﾞｰﾙ	防水ﾎﾞｰﾙ H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	石綿板 t=4.0 目隠し張り	2600		児童クラブ室	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 ﾎﾞｰﾙ AEP塗	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 ﾎﾞｰﾙ AEP塗	石綿板 t=4.0 VP 下地共撤去	2300	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ				
	冷蔵庫置場	防水ﾎﾞｰﾙ	防水ﾎﾞｰﾙ H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	木毛ｷﾞﾗﾝﾌﾞ t=18 目隠し吹付			物置	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 (耐水) の上AEP塗	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 (耐水) の上AEP塗	石綿板 t=4.0 VP 下地共撤去	2700	給気ｸﾞﾗﾝﾌﾞ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防虫ﾌﾞﾗｯｼﾞ吹付 床台L=1200 ｺﾝｸﾘｰﾄL=600 室名札 V.65ﾀﾞｲｸﾞ新設 0-ｷﾞﾗﾝﾌﾞ 新設 ﾄｲﾚﾀﾞｲｸﾞ				
	厨房	防水ﾎﾞｰﾙ	防水ﾎﾞｰﾙ H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	木毛ｷﾞﾗﾝﾌﾞ t=18 目隠し吹付			倉庫	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	防水ﾎﾞｰﾙ撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 (耐水) の上AEP塗	既設ﾎﾞｰﾙ VP下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 (耐水) の上AEP塗	石綿板 t=4.0 VP 及び ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0 下地共撤去	2700	給気ｸﾞﾗﾝﾌﾞ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防虫ﾌﾞﾗｯｼﾞ吹付 床台L=1200 ｺﾝｸﾘｰﾄL=600 室名札 V.65ﾀﾞｲｸﾞ新設 0-ｷﾞﾗﾝﾌﾞ 新設 ﾄｲﾚﾀﾞｲｸﾞ				
	検査室	防水ﾎﾞｰﾙ	防水ﾎﾞｰﾙ H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	石綿板 t=4.0 目隠し張り	2600		事務室	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ t=50 (可動式) ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ ｼﾝｸﾞ 発泡 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ t=3.5	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地 の上 ﾎﾞｰﾙ巾木 H=100	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5の上AEP塗	石綿板 t=4.0 VP 及び ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0 下地共撤去	2700	給気ｸﾞﾗﾝﾌﾞ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防虫ﾌﾞﾗｯｼﾞ吹付 床台L=1200 ｺﾝｸﾘｰﾄL=600 室名札 V.65ﾀﾞｲｸﾞ新設 0-ｷﾞﾗﾝﾌﾞ 新設 ﾄｲﾚﾀﾞｲｸﾞ				
	事務室	Pタイル貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2600		物置	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ (ｷﾞﾗﾝﾌﾞ系) ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ t=2.5	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地の上 ﾎﾞｰﾙ巾木 H=100	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 の上AEP塗	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 の上AEP塗	LGS 下地新設の上 化繊石膏ｸﾞﾗﾝﾌﾞ t=9.5	2700					
	便所	防水ﾎﾞｰﾙ下地 磁器ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ	磁器ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ H=400		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	石綿板 t=4.0 目隠し張り	2600		倉庫	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ (ｷﾞﾗﾝﾌﾞ系) ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ t=2.5	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地の上 ﾎﾞｰﾙ巾木 H=100	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 の上AEP塗	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 の上AEP塗	LGS 下地新設の上 化繊石膏ｸﾞﾗﾝﾌﾞ t=9.5	2700	棚				
	事務室	長尺ｼｰﾄ貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2700		事務室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2700					
	通路	長尺ｼｰﾄ貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2700		通路	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2700					
遊戯室	木ﾌﾞﾗｯｼﾞ直貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2700		遊戯室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2700						
図書室	木ﾌﾞﾗｯｼﾞ直貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2700		図書室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2700						
集會室	木ﾌﾞﾗｯｼﾞ直貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ﾎﾞｰﾙｸﾞﾗｽ		ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2700		集會室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2700						
4階	洗面所	ﾌﾞﾗｯｼﾞ貼	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木 H=100		ﾎﾞｰﾙ	VP	ﾎﾞｰﾙ	VP	ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0	2600		4階 身障者便所	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ t=2.5	ﾌﾞﾗｯｼﾞ巾木撤去の上 ﾎﾞｰﾙ床ｼｰﾄ貼り上げH=70	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 (耐水) の上AEP塗	既設防水ﾎﾞｰﾙ下地処理の上AEP塗 LGS w=65下地新設 GB t=9.5+12.5 (耐水) の上AEP塗	ｼﾞﾌﾞﾘ t=9.0 下地共撤去の上 LGS 下地新設の上 ﾀｲﾙ t=6.0 目隠し AEP塗	2600	V.65ﾀﾞｲｸﾞ、緑線 は SOP塗替 ﾎﾞｰﾙﾀﾞｲｸﾞ				

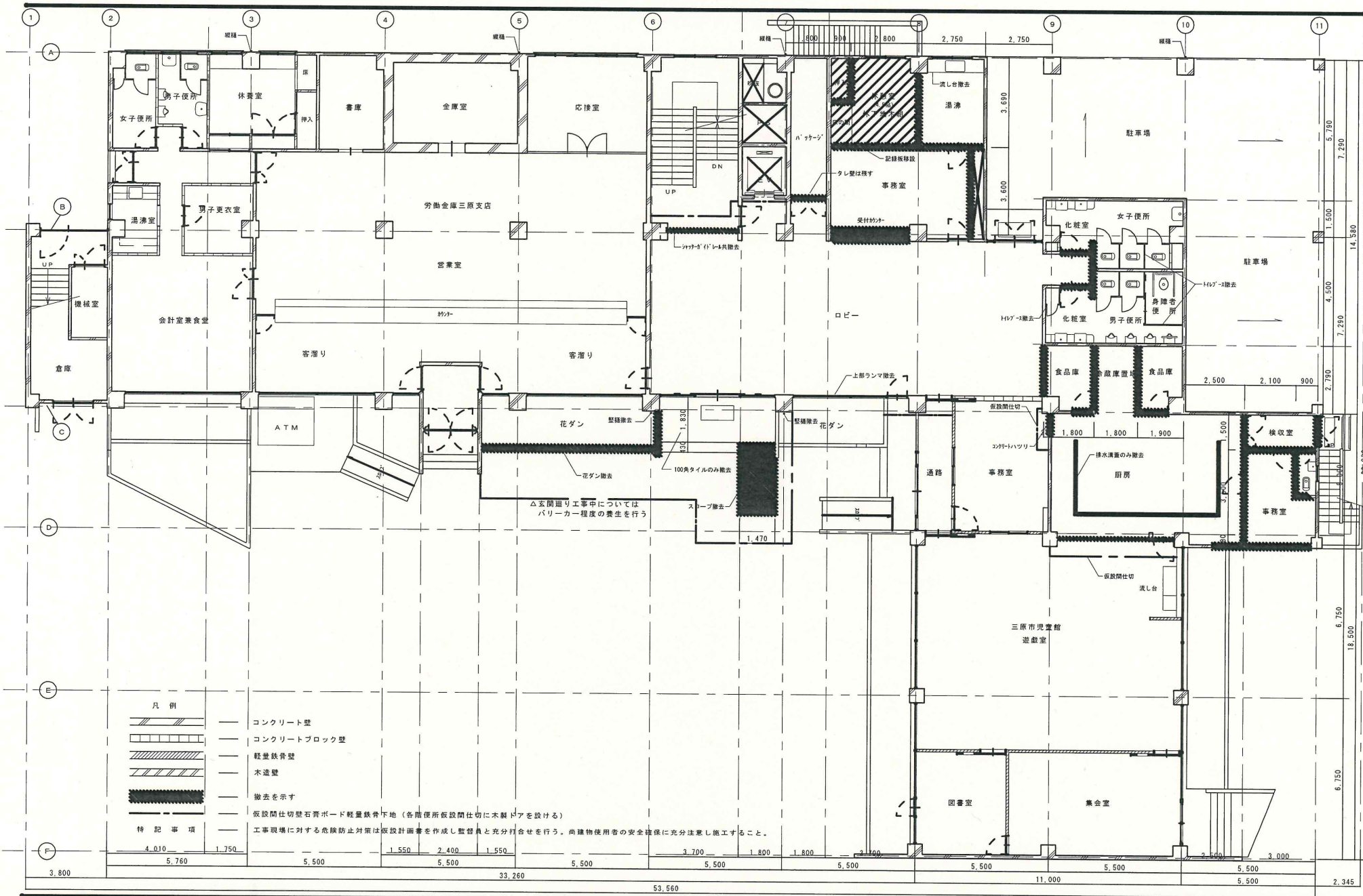
		市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図										図面名称 1階内部仕上表	
		Date										Scale	
												No. 7	

23/09/11 PM 7:48 M:\060020-Zaisankancika\000000MASTER\FR\FR0910\_共有地売却V元三原市市民福祉会館V他田一向井さんへ【図面】＊(PDFにしない) CADデータ\_023市民福祉会館フォルダ市民福祉会館改修工事設計図V1期工事建築図V.0910A1E11.JPG



市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

Date	図面名称 1階平面図 (改修後)
Scale 1/100	No. 8



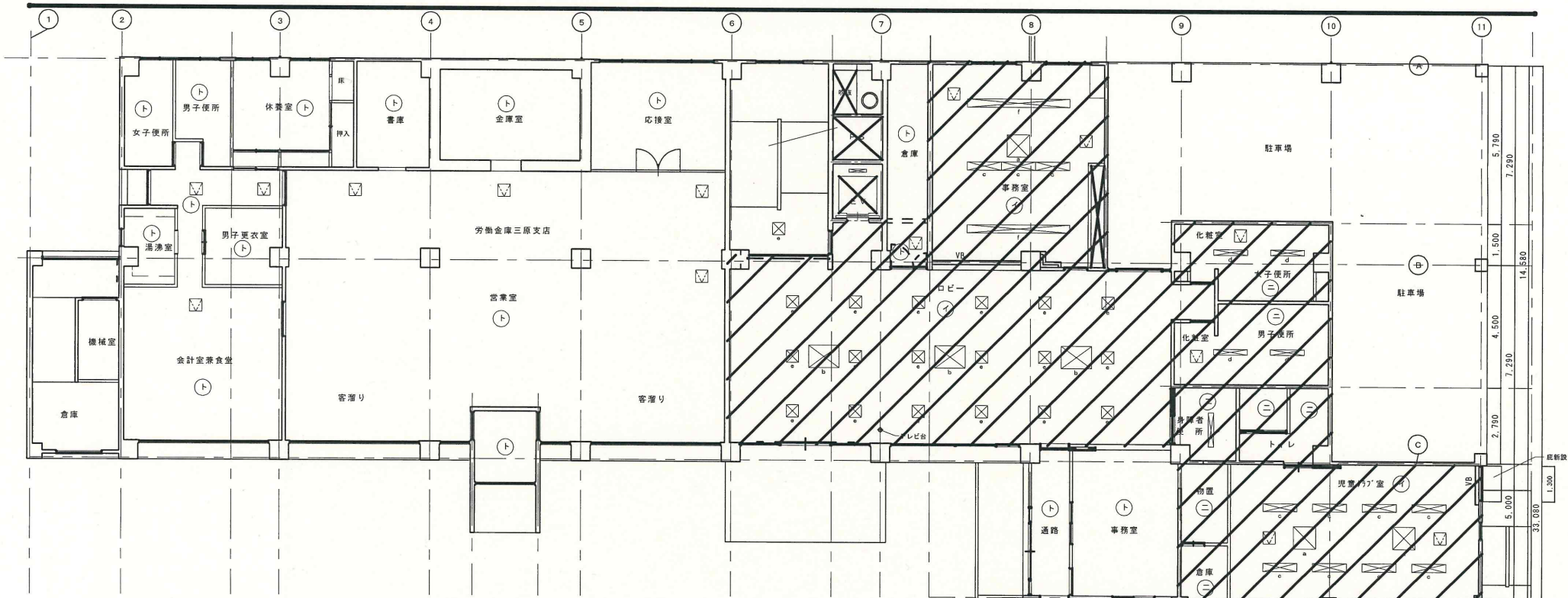
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称 1階平面図（既設）

Scale 1/100

No. 9



仕上

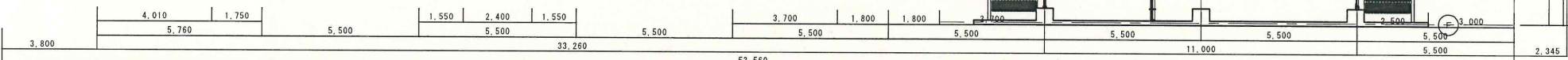
記号	仕上げ	記号	仕上げ
イ	LGS 下地 GB t=9.5 捲張り 岩綿吸音板 t=12.0	チ	木 天井下地 ペニヤ t=4.0
ロ	既設 木天井下地 プリント'-d' 杉貼証		
ハ	LGS 下地 石膏板 t=5.0 VP塗		
ニ	LGS 下地 石膏板 t=6.0 目隠し AEP塗		
ホ	LGS 下地 GB t=9.5 下地 t'-c'-d'貼		
ヘ	既設 石膏 VPの上 AEP塗	VB	7'5'インド'ネ'ックス
ト	既設 のまま	▽	天井点検口 450□

天井開口補強リスト

記号	サイズ	記号	サイズ
△	820×820	△	300×2500
△	820×1110	△	250×250
△	300×1250	△	220×10060
△	200×1250	△	220×6650
△	450×450		
△	300×3750		
△	640×1350	△	225φ

凡例

////// 改修部分



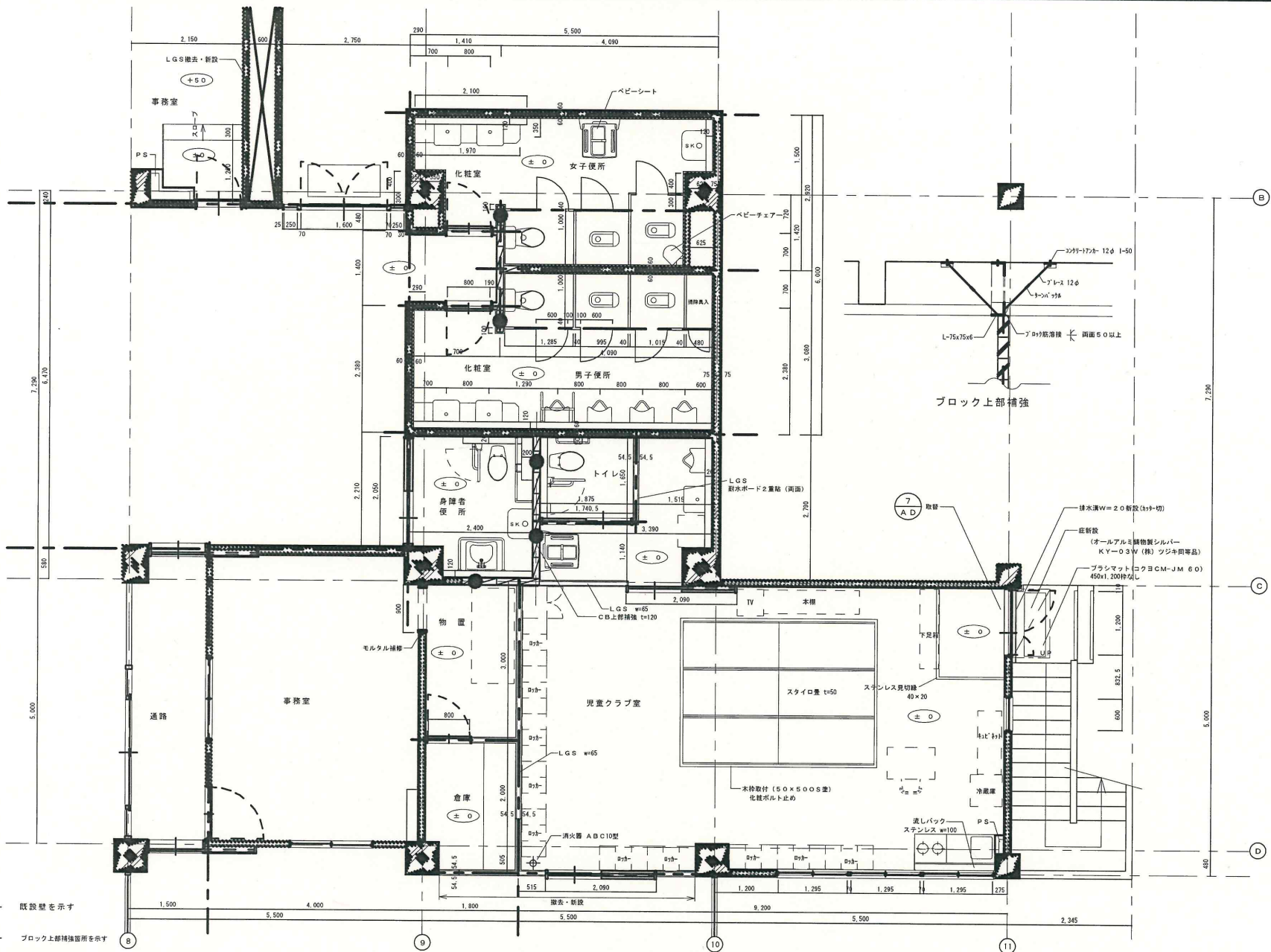
	<p>市民福祉会館改修工事（建築工事） <b>設計図</b></p>	<p>図面名称 1階天井伏図（改修後）</p>
Date		Scale 1/100 No. 10

符号	名称	① SS 防火防煙シャッター (甲種)	① LD 鋼製軽量片引戸 (両面戸袋付)	② LD 鋼製軽量片引戸 (片面戸袋付)	③ LD 鋼製軽量片引戸 (片面戸袋付)	④ LD 鋼製軽量片引戸 (両面戸袋付)	① AW アルミ製引き違い連窓	① WD 木製片開き戸
形状								
寸法		2,900 x 3,000	930 x 1,040 x 40 / 1,970 x 2,000 x 2,200	775 x 885 x 40 / 1,660 x 2,000 x 2,200	1,060 x 950 x 40 / 2,010 x 2,000 x 2,200	1,060 x 950 x 40 / 2,010 x 2,000 x 2,200	1,295 x 1,295 x 4.025 / 1,300 x 100 x 300 x 1,700	100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100
場所	数量	階段室 1	身障者便所 1	トイレ 1	トイレ 1	児童がら室 2	児童がら室 1	便所 1
材質	仕上	スチール SOP	鋼製 SOP	鋼製 SOP	鋼製 SOP	鋼製 SOP	アルミ TP-4.0	木製 TP-4.0
ガラス	見込(ア)		190, 40	F-4.0 139, 40	160, 40	139, 40	70	40
執務の材質及び形状		が'4'レム、シャッターナス、煙感知器連動	SUS引棒、エンドストップ、7&8シナリ	SUS引棒、エンドストップ、7&8シナリ	SUS引棒、エンドストップ、7&8シナリ	SUS引棒、エンドストップ、7&8シナリ	クレセント、引手	ST-3
金具		危険防止装置						ステンレス丁番(100)3枚吊、シリナ-本締錠

符号	名称	② WD 木製片開き戸	③ WD 木製親子開き扉	⑦ AD 親子開き扉 (カバー工法)	④ SD 鋼製片開き扉 (防火戸)	② WD 木製片開き戸	③ SD 鋼製片開き扉 (防火戸)	③ SD 鋼製片開き扉 (防火戸)
形状								
寸法		100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100	100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100	アルミフラッシュパネル TP-4.0 100 x 100 x 100 / 2,500 x 2,500 x 2,500	600 x 600	100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100	100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100	100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100 / 100 x 100 x 100
場所	数量	倉庫 1	倉庫 1	児童がら室 1	PS 3	事務室 1	階段室 1	PS 2
材質	仕上	木製	木製	アルミ	スチール SOP	木製	スチール OPの上 SOP	スチール OPの上 SOP
ガラス	見込(ア)	40	40	TP-4.0 70	100	40	100	100
執務の材質及び形状				TP-4.0				
金具		ステンレス丁番(100)3枚吊、シリナ-本締錠 戸当り、D.C.、レバーハンドル	ステンレス丁番(100)3枚吊、シリナ-本締錠 戸当り、D.C.、7&8シナリ、レバーハンドル	ビ'4'レム、D.C.、シリナ-本締錠 7&8シナリ	ステンレス、分電盤錠	ステンレス丁番(100)3枚吊、シリナ-本締錠 戸当り、D.C.、レバーハンドル	D.C.、建具調整	
改修内容						改修内容一枠のみ SOP 塗替 建具 新設	改修内容一枠、建具共 SOP 塗替	改修内容一枠、建具共 SOP 塗替

符号	名称	① AW アルミ製引き違い	① AW アルミ製引き違い	③ AD アルミ製両面開きドア	⑧ SD 片開き格子扉	⑥ AD アルミ製両面開きドア	⑥ AW アルミ製引き違い窓	⑩ AW アルミ製すべり出し窓
形状								
寸法		1,600 x 1,750	2,000 x 2,315 x 4,700	750 x 750 x 1,500	750 x 750 x 1,500	250 x 1,600 x 2,240	1,000 x 1,600	600 x 600
場所	数量	身障者便所 1	ロビー 1	ロビー 1	撤去	ロビー 1	事務室 2	児童がら室 1
材質	仕上	アルミ	アルミ	アルミ		アルミ	アルミ	アルミ
ガラス	見込(ア)	TP-4.0 (型) 70	FL-5.0 100	FL-5.0 100		P-5.0 70	型 4.0 70	型 4.0 70
執務の材質及び形状		クレセント、引手	排煙用ハレ-ター 外側し標準金物一式	排煙用ハレ-ター 外側し標準金物一式		7&8シナリ、取手、シリナ-本締錠	クレセント、引手	
金具								

一般事項	⑩ AW アルミ製すべり出し窓	1. 建具の符号と種類	2. ガラスの符号と種類	3. 執務の材質及び形状	4. 特記事項
1. 各建具寸法は、全て枠内法を示す。		符号 種類	符号 種類	符号 種類	1. 搬送の高さ FL+( ) mm 2. マスターキー 要・不要 3. ガラスシールは、(防火ビード又は一般ビード)とする。 4. シリナ-錠のバックセットは( ) mm 5. 鍵収納箱 要・不要 6. メーカー指定 有・無 7. アミ戸の網・サラシネット・ステンレスネット
2. 本表には、造作家具の建具は含まない。		STD ステンレス製扉	STS ステンレス製シャッター	PW 網(線)入型ガラス (L)	
3. ドアの開閉方向は、平面図による。		SD スチール製扉	SS スチール製シャッター	FW 網(線)入型ガラス (L)	
○ — 新設建具を示す		AD アルミ製扉	STG ステンレス製ガラリ	F 型ガラス	
○ — 改修建具を示す		WD 木製扉	SG スチール製ガラリ	FL フロートガラス	
□ — 既設建具を示す		TD 強化ガラス扉	AG アルミ製ガラリ	HFW 熱線吸収ガラス	
		STW ステンレス製窓	WG 木製ガラリ	L 合わせガラス	
		SW スチール製窓	F 換	D 複層ガラス	
		AW アルミ製窓	FD 戸換		
		WW 木製窓	S 紙障子		



市民福祉会館改修工事（建築工事）

設計図

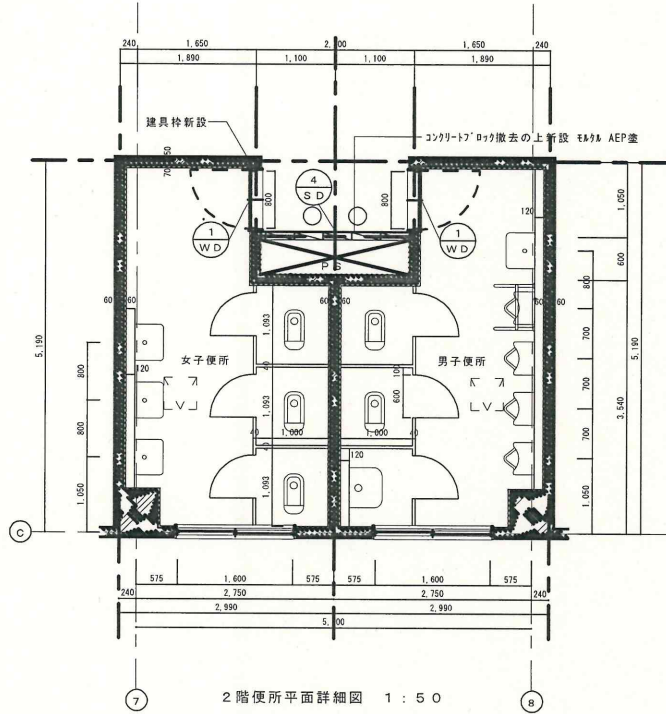
Date

図面名称 1階便所廻り詳細図

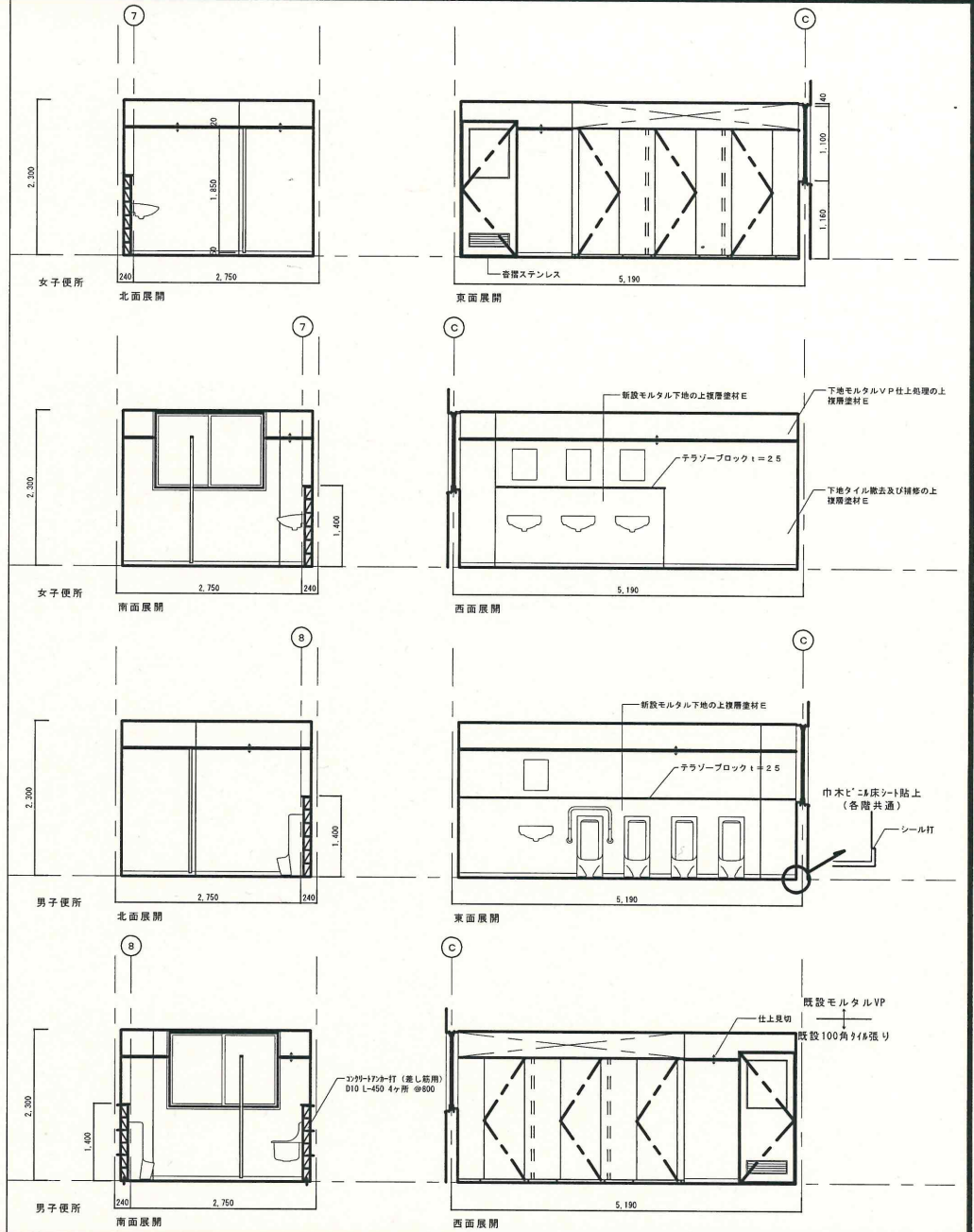
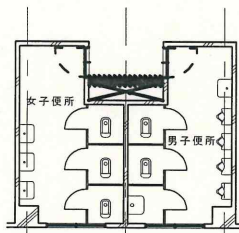
Scale 1/50

No. 12

- 改修仕様 男子 女子 便所
- 床 - モザイクタイルのみ撤去  
モルタル補修の上ビニール床シート t=2.5 新設
  - 巾木 - モルタル補修の上ビニール床シート貼り上げ H=70
  - 扉 - 既設100角タイルのみ撤去の上 H=1,900 モルタル補修の上複層塗材E  
新設モルタルの上複層塗材E新設
  - 壁 - 既設モルタルVP (下地クラック及び処理)の上複層塗材E
  - 天井 - 既設LGS下地石綿板 t=4.0 VP撤去  
LGS下地ケイカル t=6.0 AEP 新設
  - 備考 - 既設トイレース撤去の上 トイレース ポリ合板フラッシュ新設 (TB-AP 小松94-4 同等品)



- 既設壁を示す
- ⌞ ⌞ 天井点検口を示す
- ビクトサイン
- ※ 衛生器具、手摺、鏡 (設備工事)



市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

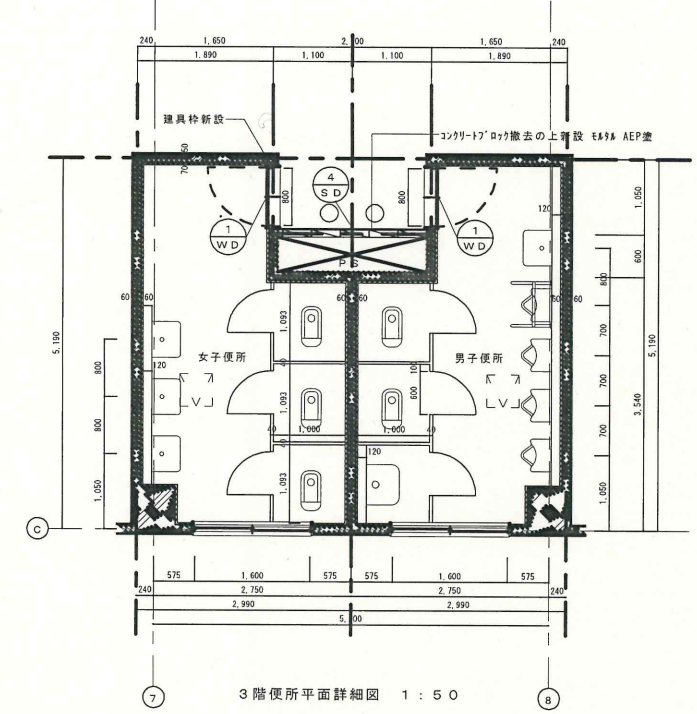
Date

図面名称 2階便所廻り詳細図

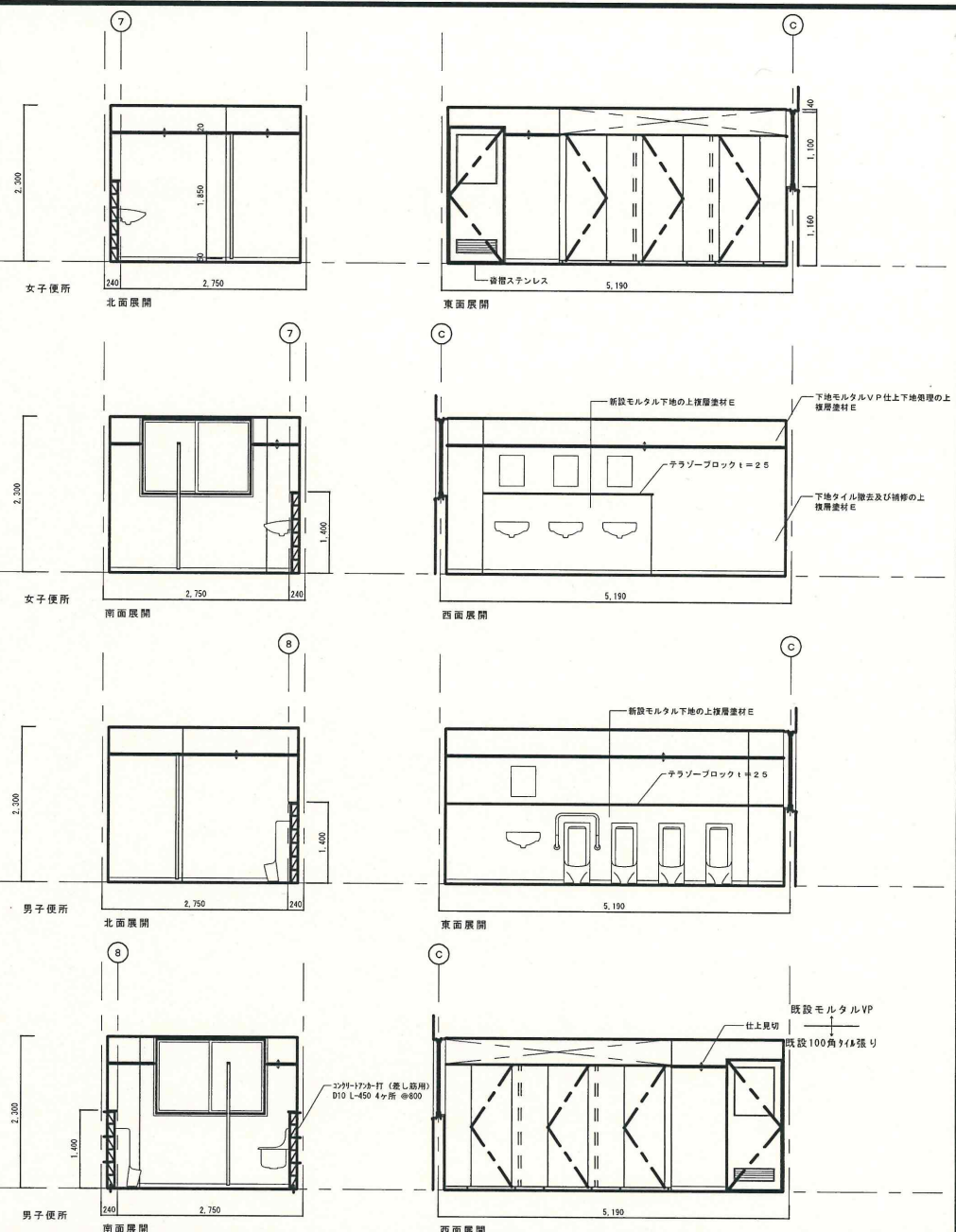
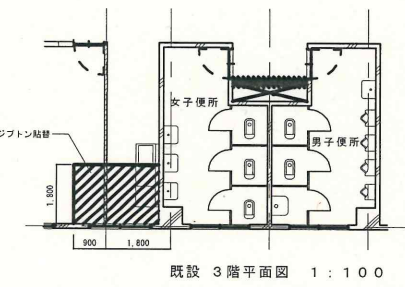
Scale 1/50

No. 13

- 改修仕様 男子 女子 便所
- 床 - モザイクタイルのみ撤去  
モルタル補修の上ビニール床シート t=2.5 新設
  - 巾木 - モルタル補修の上ビニール床シート貼り上げ H=70
  - 腰 - 既設100角タイルのみ撤去の上 H=1,900 モルタル補修の上複層塗材E  
新設モルタルの上複層塗材E新設
  - 壁 - 既設モルタルVP (下地クラック及び処理)の上複層塗材E
  - 天井 - 既設LGS下地石綿板 t=4.0 VP撤去  
LGS下地ケイカル t=6.0 AEP 新設
  - 0備考 - 既設トイレブース撤去の上トイレブース ポリ合板フラッシュ新設 (TB-AP 小松ケミル 同等品)



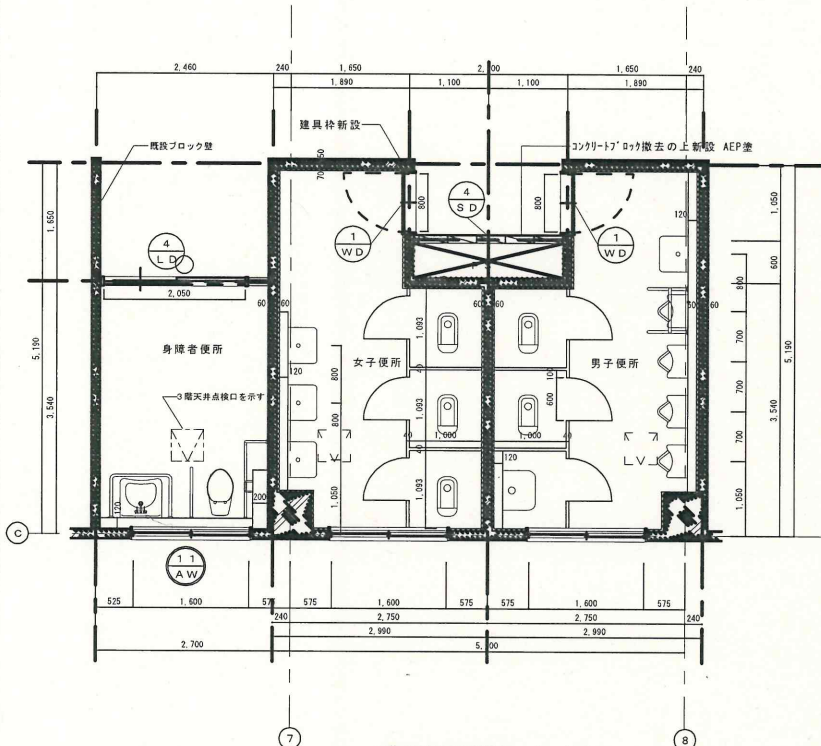
- 既設壁を示す
  - ↖ ↗ 天井点検口を示す
  - ↙ ↘
  - ビクトサイン
- ※ 衛生器具、手摺、鏡 (設備工事)



市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図		図面名称	3階便所廻り詳細図
Date		Scale	1/50
		No.	14

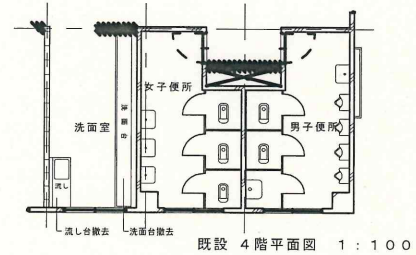


- 改修仕様 男子 女子 便所  
 床 — モザイクタイルのみ撤去  
       モルタル補修の上ビニール床シート t=2.5 新設  
 巾木 — モルタル補修の上ビニール床シート貼り上げ H=70  
 壁 — 既設100角タイルのみ撤去の上 H=1,900 モルタル補修の上複層塗材 E  
       新設モルタルの上複層塗材 E 新設  
 天井 — 既設モルタルVP (下地クラック及び処理) の上複層塗材 E  
 天井 — 既設 LGS 下地石綿板 t=4.0 VP 撤去  
       LGS 下地ケイカル t=6.0 AEP 新設  
 備考 — 既設トイレブース撤去の上 トイレブース ポリ合板フラッシュ新設 (TB-AP 小松444 同等品)

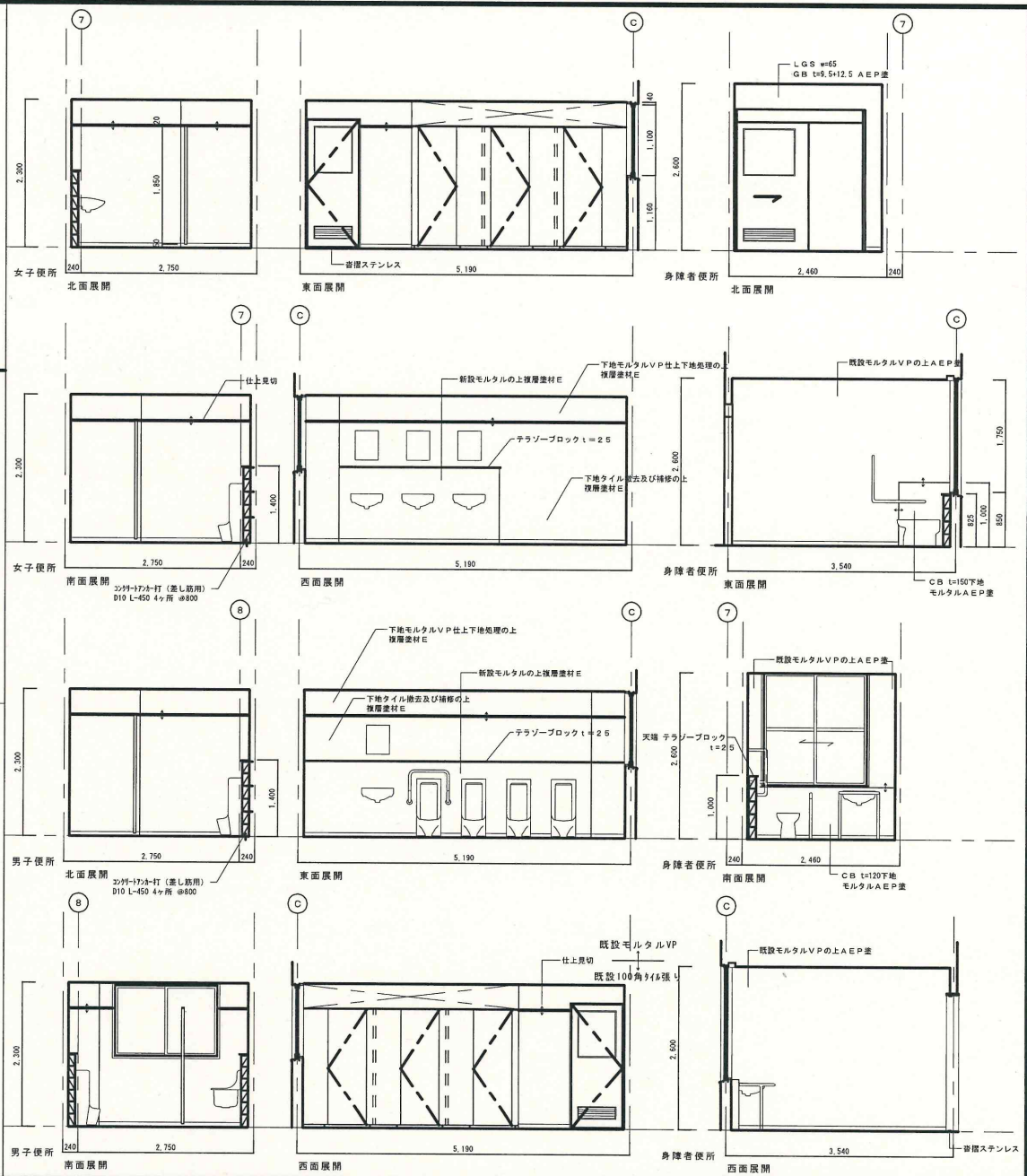


4階便所平面詳細図 1:50

- 既設壁を示す
- 「」 天井点検口を示す
- — ピクトサイン
- ※ 衛生器具、手摺、鏡 (設備工事)



既設4階平面図 1:100



市民福祉会館改修工事 (建築工事)

設計図

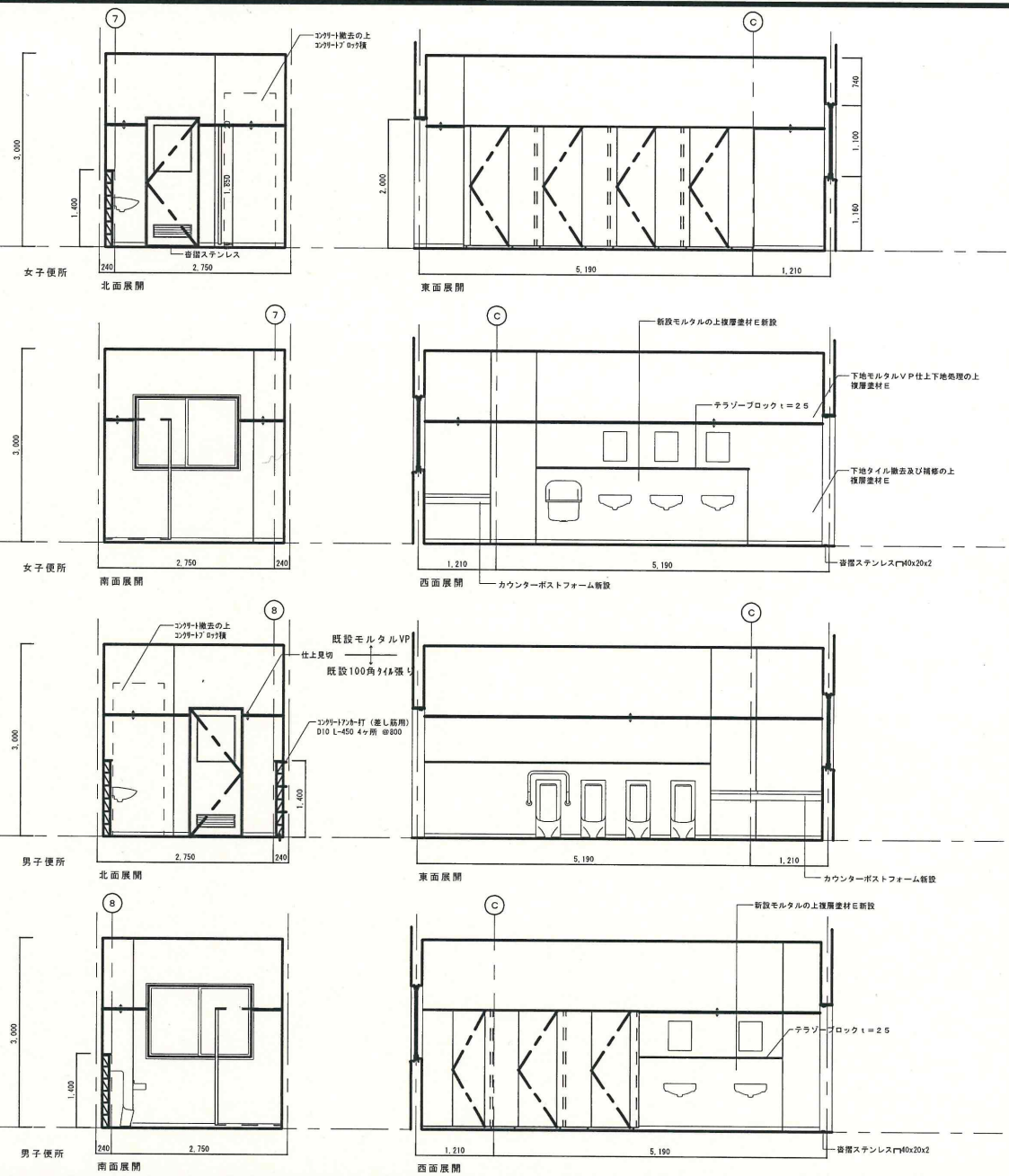
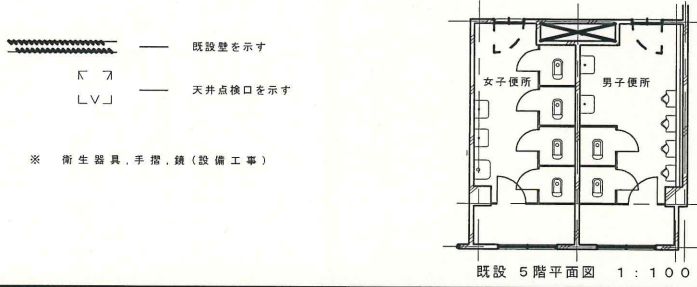
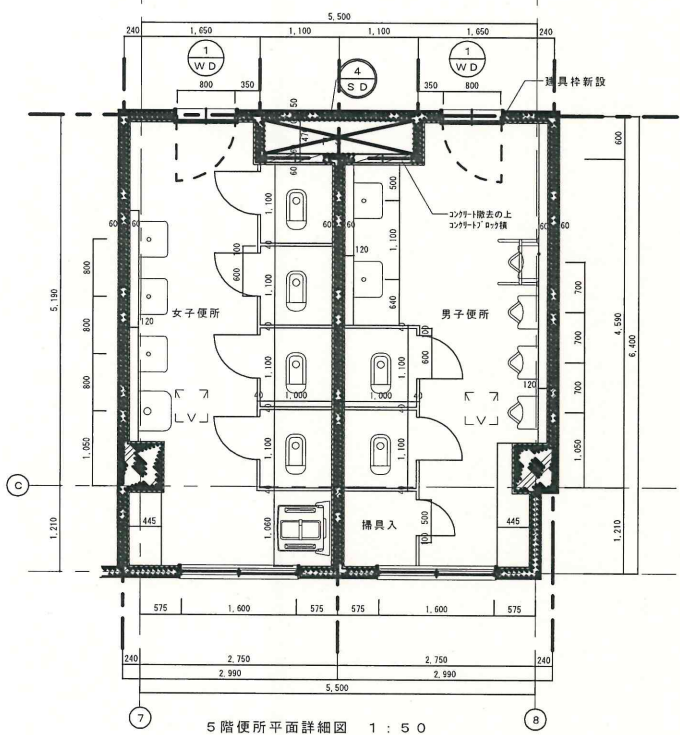
図面名称 4階便所廻り詳細図

Date

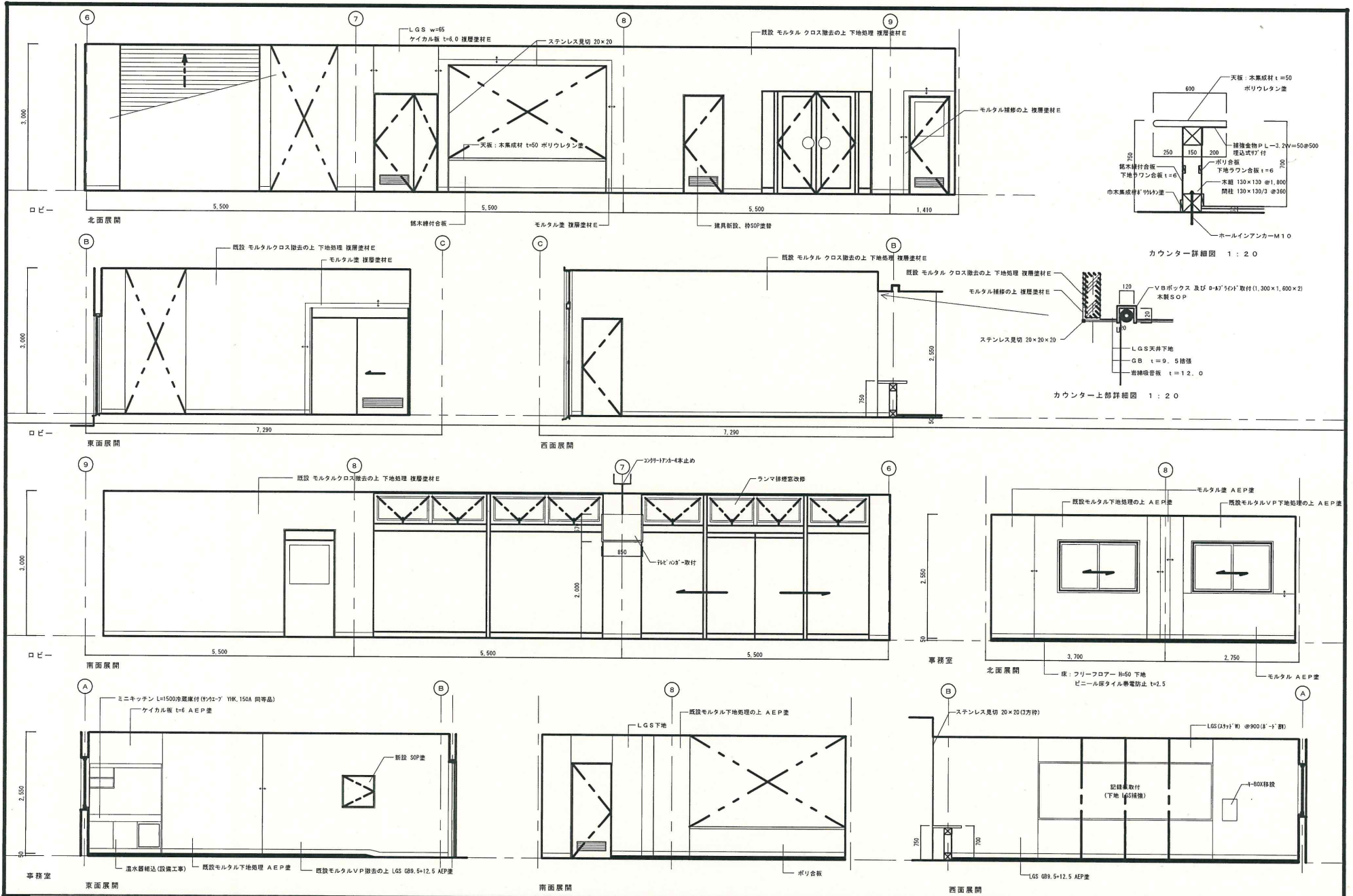
Scale 1/50

No. 15

**改修仕様** 男子 女子 便所  
 床 — モザイクタイルのみ撤去  
       モルタル補修の上ビニール床シート t=2.5 新設  
 巾木 — モルタル補修の上ビニール床シート貼り上げ H=70  
 壁 — 既設100角タイルのみ撤去の上 H=1,900 モルタル補修の上複層塗材 E  
       新設モルタルの上複層塗材 E 新設  
 天井 — 既設モルタルVP (下地クラック及び処理)の上複層塗材 E  
 天井 — 既設 LGS 下地石膏板 t=4.0 VP 撤去  
       LGS 下地ケイカル t=6.0 AEP 新設  
 備考 — 既設トイレブース撤去の上 トイレブース ポリ合板フラッシュ新設 (TB-AP 小松付-# 同等品)  
       ペーパーシート (TOTO YKA 21R 同等品)



市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計圖		図面名称	5階便所廻り詳細図
Date		Scale	1/50
		No.	16



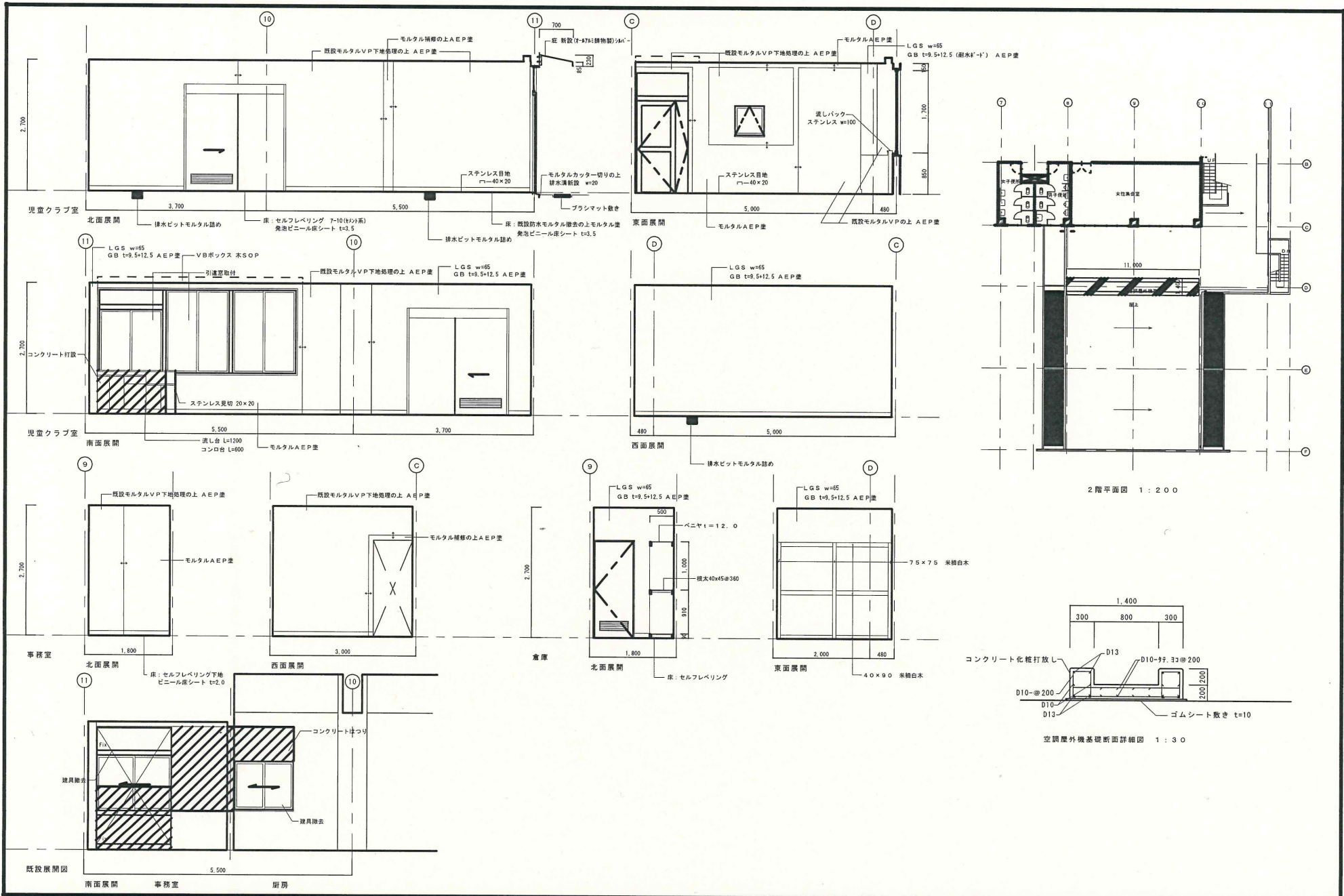
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

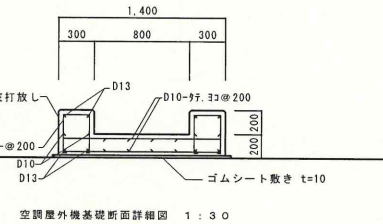
図面名称 展開図（1F-1）（改修後）

Scale 1/50

No. 17



2階平面図 1:200



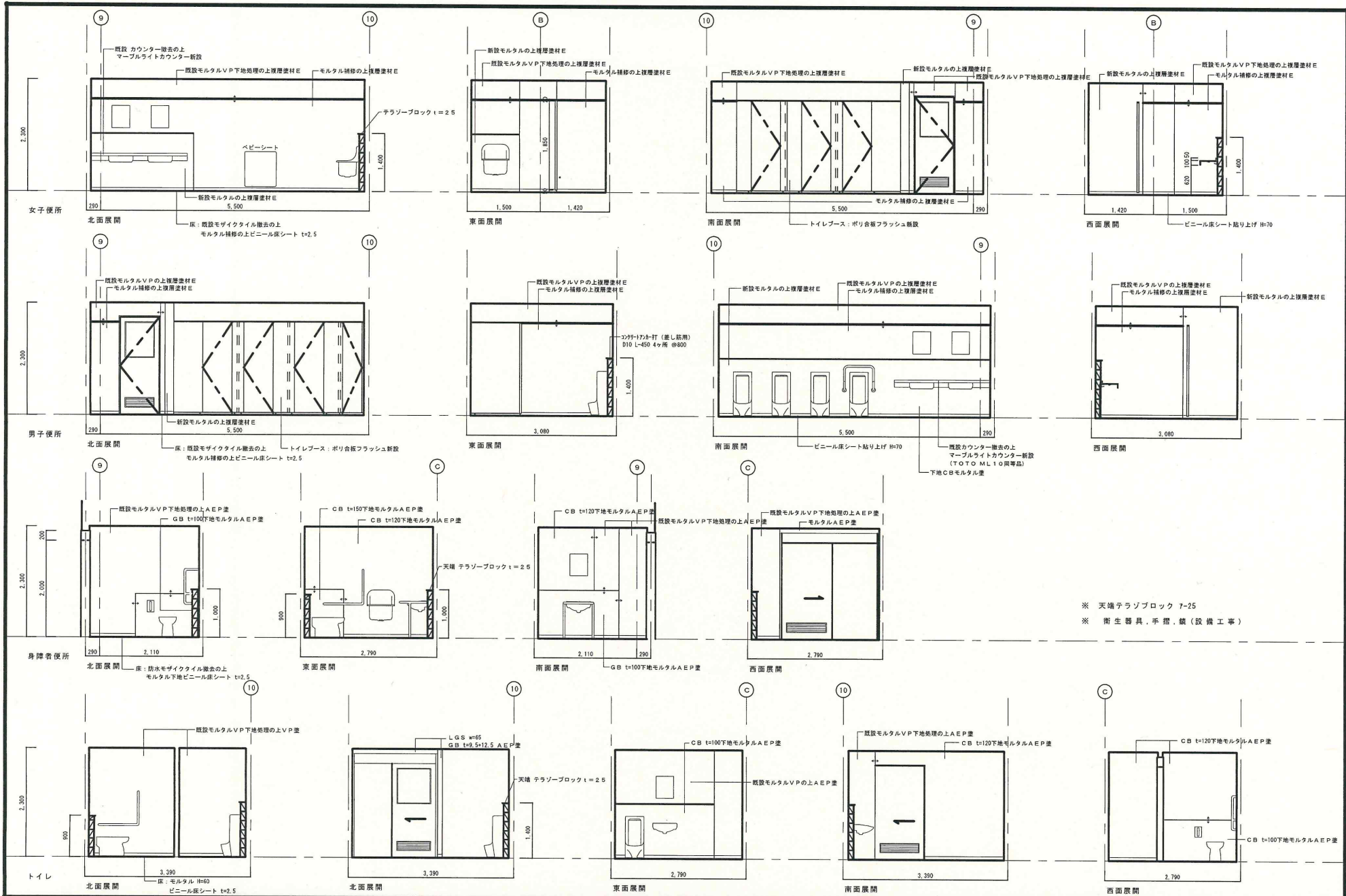
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称 展開図 (1F-2) (改修後)

Scale 1/50

No. 18



※ 天端テラゾブロック 7-25  
 ※ 衛生器具、手摺、鏡 (設備工事)

市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

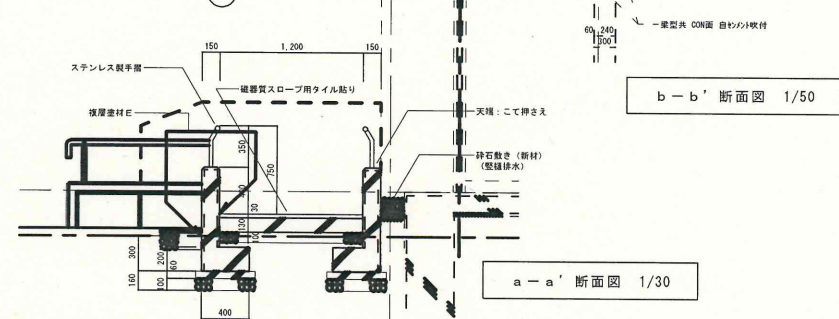
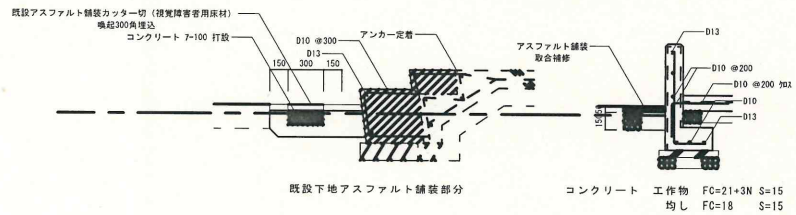
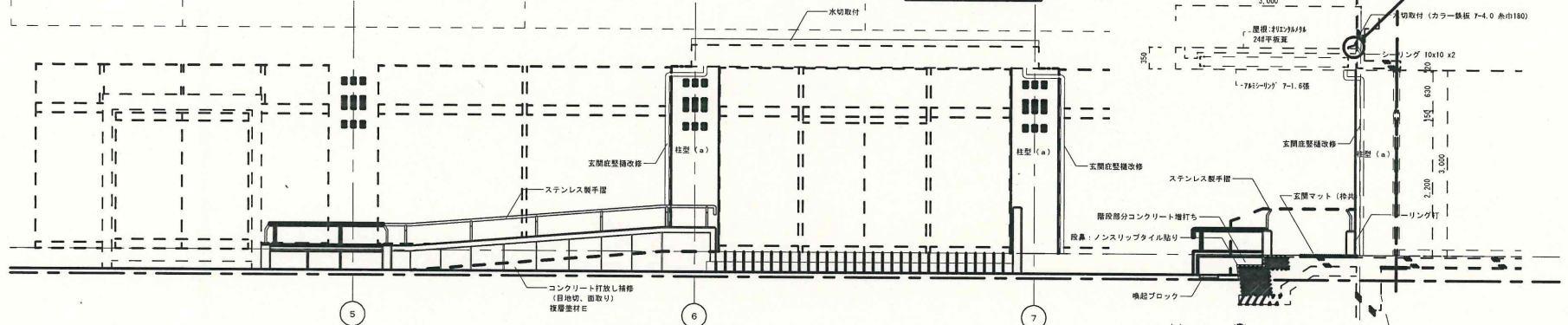
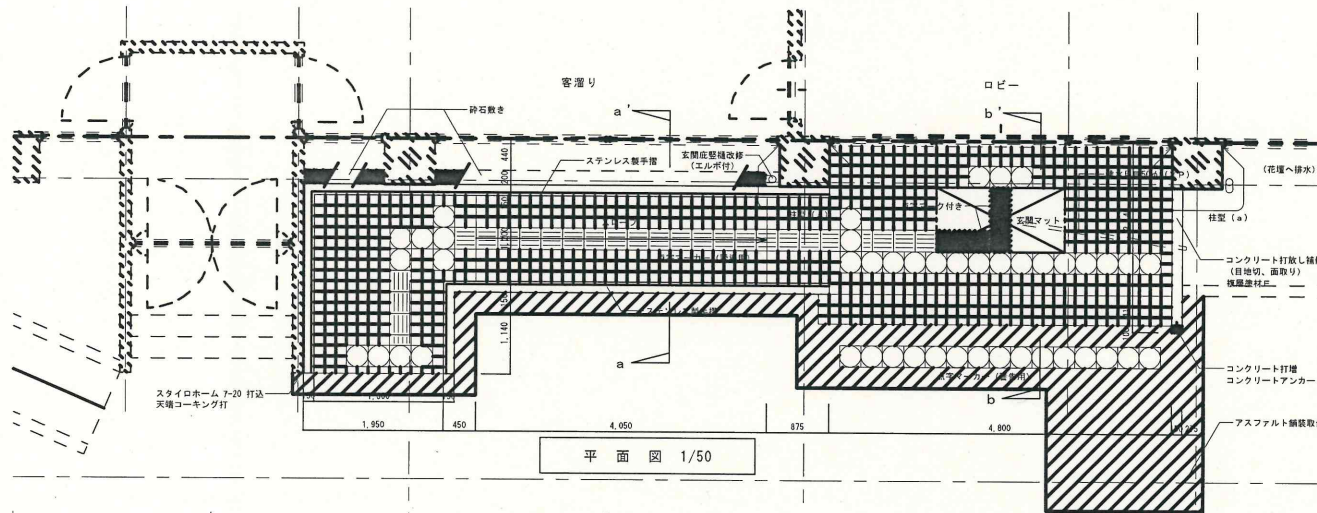
Date

図面名称 展開図 (1F-3) (改修後)

Scale 1/50 No. 19

工事内容

- 1) 玄関階段、スロープ改修
  - 床: コンクリート打ち
  - 磁器質無軸スロープ用及びフラット用タイル貼り 150×150
  - ダントウ(グラニオン) 同等品
  - 階段段鼻: ノンスリップタイル貼り
  - 壁: コンクリート打放し補修 (目地切、面取り)
  - 複層塗材 E
  - 手摺: ステンレス製 SUS304 HL
  - 手摺 - 42.7φ × 3.0
  - 支柱 - 27.2φ × 2.0 @ 1,000内外
  - 化粧板付き
  - 柱: 点字マーカー (誘導、警告) ダントウ同等品
  - 磁器質タイル貼り 300×300
  - 手摺点字シール貼り
  - 玄関マット ステンレス製枠共 1,800×900
  - ココヨ ブラシマット CM-JM60 同等品 (リードマーク使用)
  - 排水目皿改修 (目皿50φ埋ビVP)
  - アスファルト舗装取合補修
- 2) 玄関柱型仕上吹替え
  - (a) 吹替え範囲を示す。 複層塗材 E (下地処理含む)
- 3) 玄関底整地改修
  - VU管 60φ VP塗り



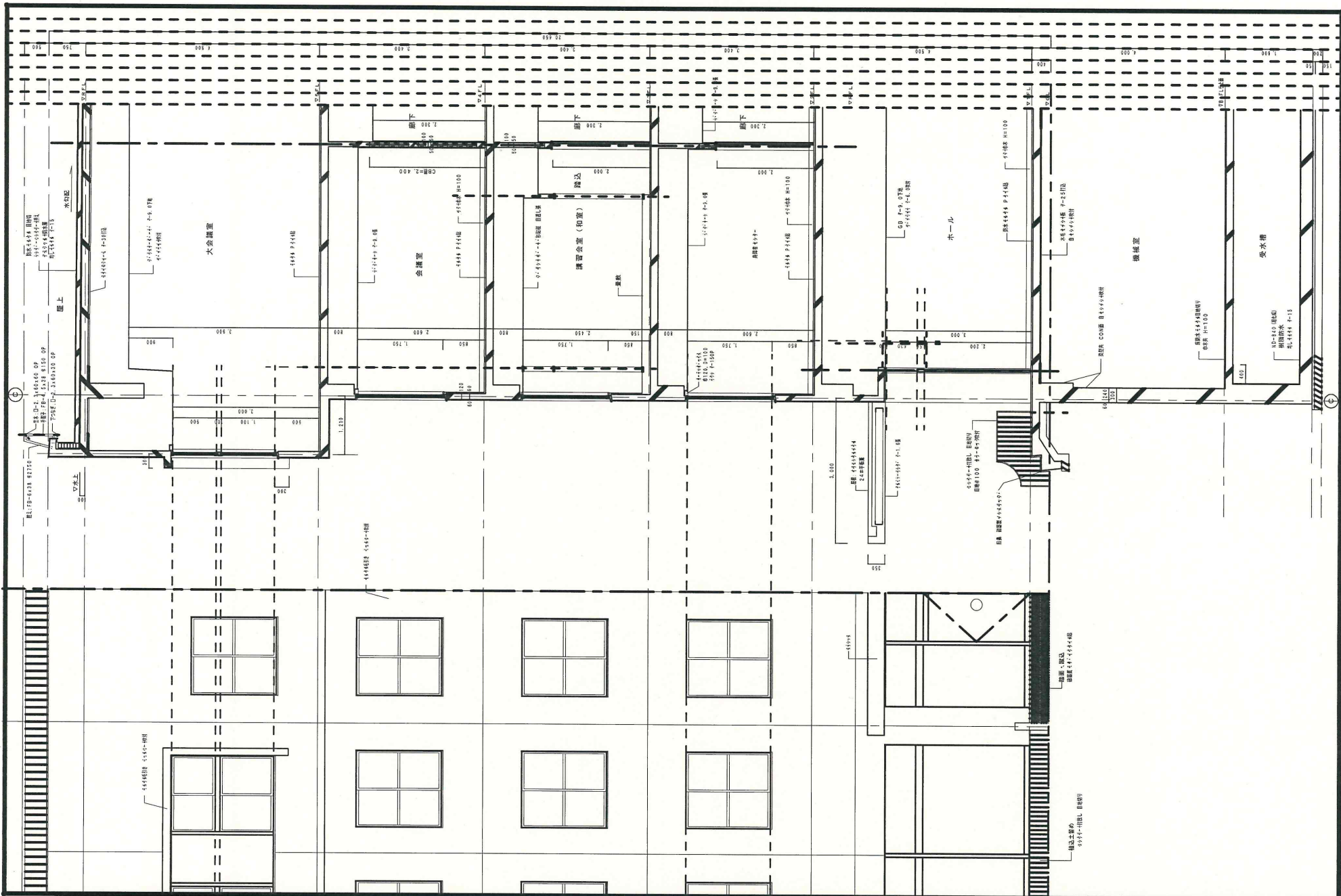
市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計圖

Date

図面名称 スロープ図

Scale 1/50

No. 20



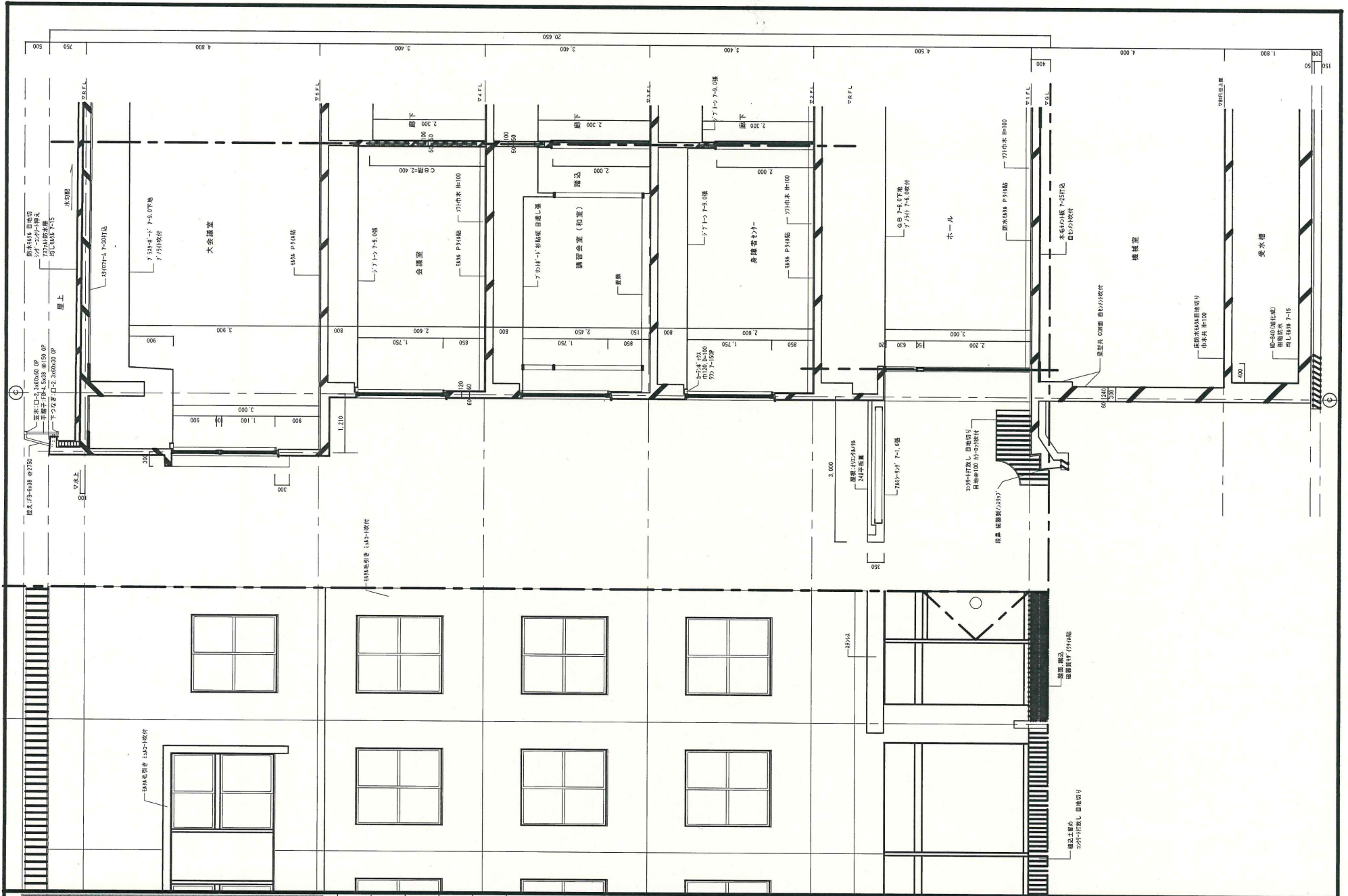
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称 矩計図（1）【参考図】

Scale 1/50

No. 21



市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

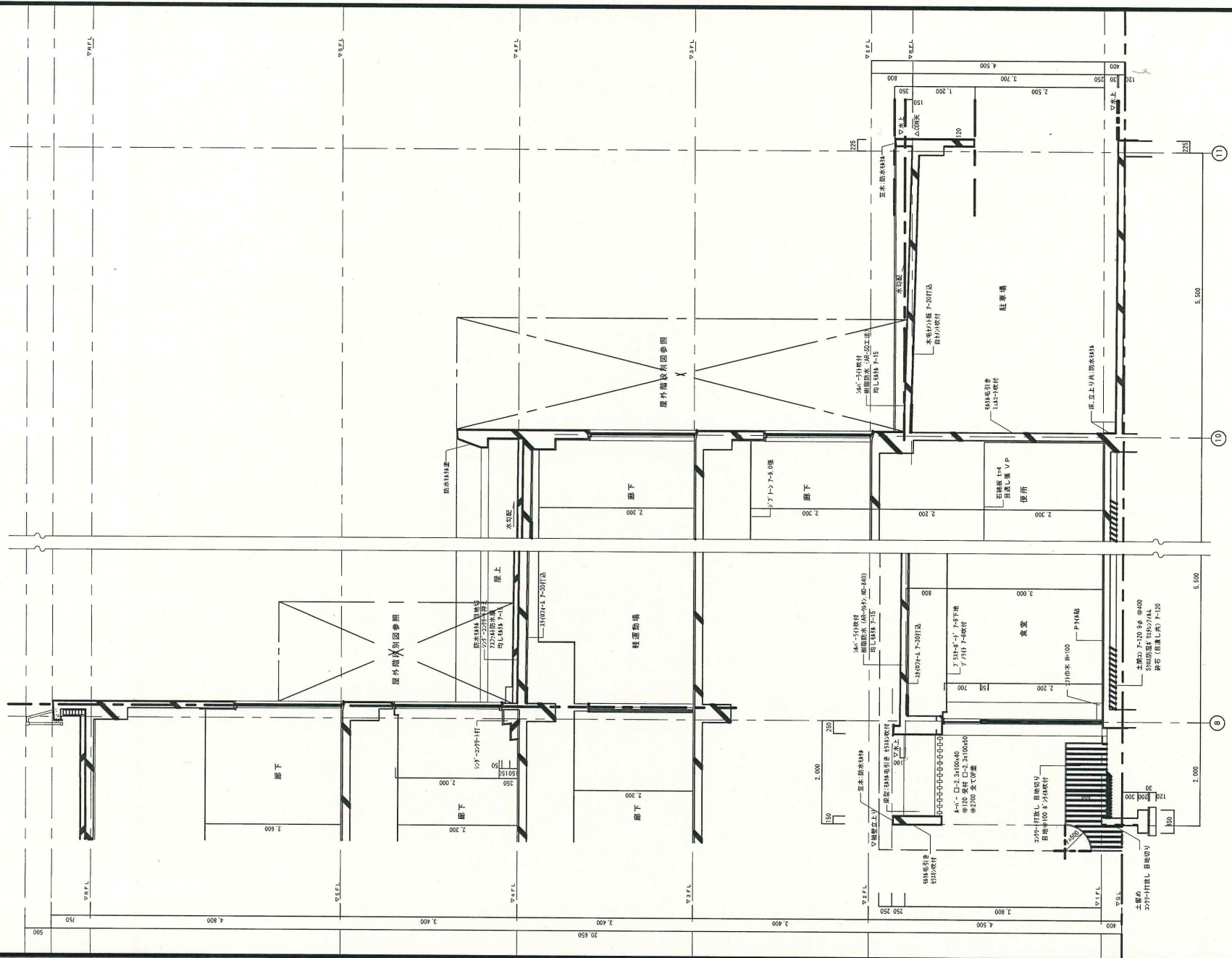
Date

図面名称 矩計図(1) [参考図]

Scale 1/50

No. 21





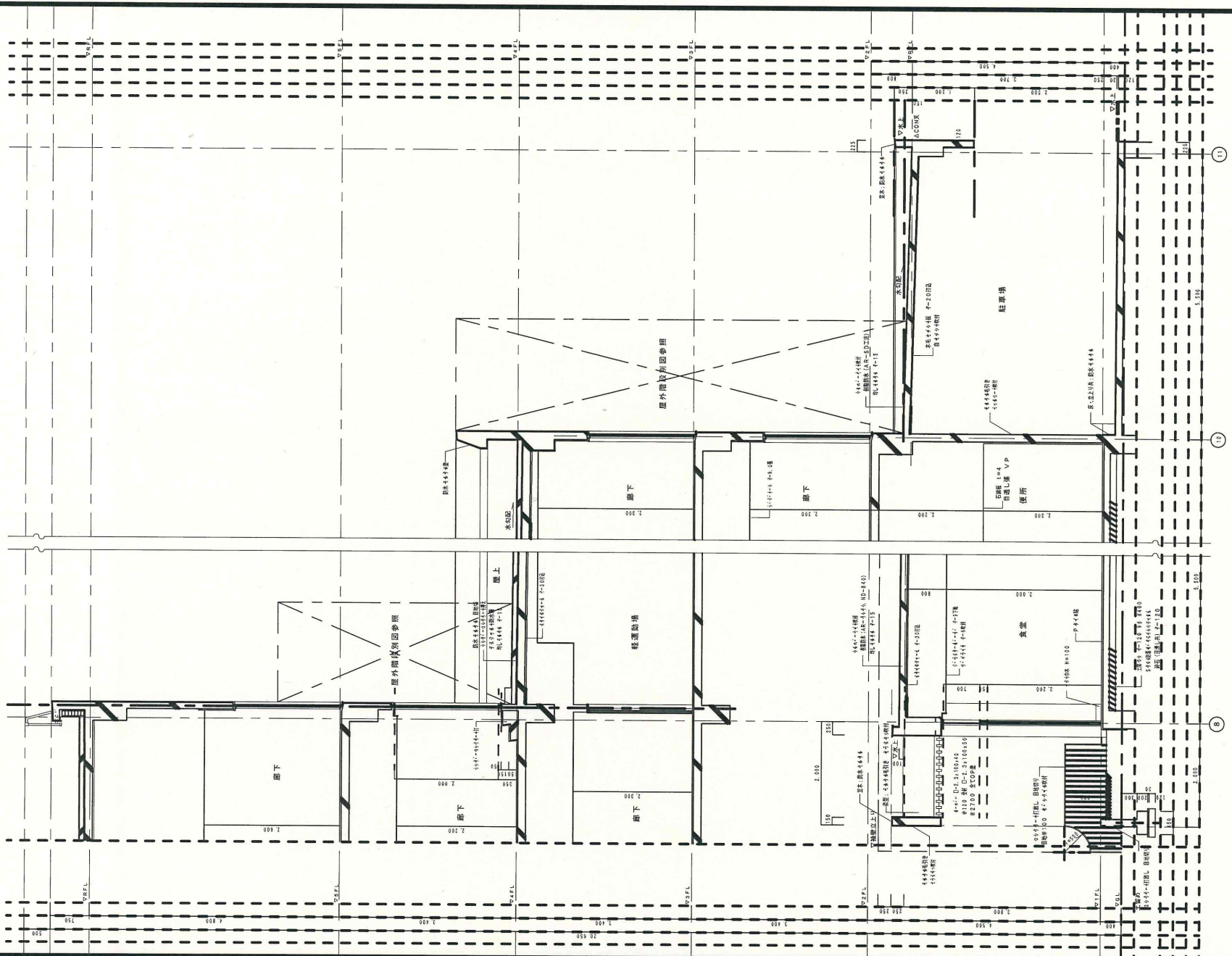
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称 矩計図（2）

Scale 1/50

No.



市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称 矩計図（2）

Scale 1/50

No.

11